

saka Kyokai engyo

2025.3
No.178
SPRING

報告

2025年 新春賀詞交歓会
阪神・淡路大震災から30年、新たな誓い

特集

第52回 電気工事士技能競技大会
日頃の成果を遺憾なく発揮!

話題

株式会社関電工
特定技能制度を活用した外国籍社員の採用



一般社団法人 大阪電業協会

あなたの自慢ショットを募集

第6回 フォト自慢

募集期間

4/1～
7/31

結果発表:
会報2025年9月号

.....
あなたが撮った何気ないワンショットが、
私たちの暮らしを支えるすごく大切なものを表現しているかもしれません。
.....
あって当たり前の電気、なくてはならない電気、暮らしに欠かせない電気を写真で表現してみませんか。
.....



応募作品の中から、広報委員会メンバーの「これは、いいね!」を一番たくさん集めた作品が「自慢大賞」となります。



1位～3位は商品券orギフトカード、参加賞はギフトカードを贈呈いたします。

テーマ

「電気設備のある暮らし」「電気設備をつくる人々」「電気設備をまもる人々」

応募方法



左のQRコード、もしくは協会ホームページの「フォト自慢」コーナーから、お気に入りのワンショットを投稿してください。

ファイル形式:jpg

ファイルサイズ:5MBまで

自慢ルール

- おひとりでも何点応募していただいても構いませんが、ご自身が撮影した写真に限定してください。
- 応募いただく際は、30～50文字で「ここ見て」と思うポイントを記載してください。
- 応募後も作品の著作権は応募者にありますが、使用権は大阪電業協会（以下、本会）が有します。
- 投稿写真は、必ず被写体の承諾および使用許可を得てください。応募者と被写体およびその関係者の間で何らかの紛争が発生した場合、本会は一切の責任を負いかねます。
- 内容が下記に相当すると判断した場合、本会は何ら通知などを行わずに、フォト自慢の対象外とすることができるものとします。
 - ① 自慢ルールに反するもの。
 - ② 公序良俗に反し、または反する恐れのあるもの。
 - ③ 第三者の著作権、肖像権その他の権利を侵害し、または侵害する恐れのあるもの。
 - ④ 第三者を誹謗中傷し、またそのプライバシーを侵害するもの。法令等に違反し、または犯罪行為に結びつくもの。また、それらの恐れのあるもの。当フォト自慢の趣旨などに合わないとは本会が判断したもの。
 - ⑤ 当フォト自慢の適正な運営を妨げるもの。また、その恐れのあるもの。
 - ⑥ 応募作品のデータが判読不能なもの。

会員の皆さまからの
応募をお待ちして
おります。





CONTENTS

2025.3 No.178 SPRING

一般社団法人 大阪電業協会 会報

表紙を飾るのは、昨年(2024年)10月に開催された第52回電気工事士技能競技大会 一般の部・高校生の部それぞれの上位入賞選手です。大会当日の様子や結果については、P22からの記事をご覧ください。

大阪電業協会の組織と委員会メンバー

総務委員会

2025年 新春賀詞交歓会

報告

阪神・淡路大震災から 30年、新たな誓い

2024年度 永年勤続者表彰
永年にわたる業界への貢献に感謝を込めて

令和6年度「優秀建設施工者」大阪府知事表彰
業界を牽引していくリーダーとしての活躍を期待!

経営委員会

働き方改革の推進
昨年度に続き申入れ活動を展開

公共工事発注機関との意見交換
受発注者相互の理解を深める活動を継続

青年部会

2024年度 会員企業向け研修
これまでの働き方を変える!

2024年度 デイキャンプ活動
子供たちとの触れ合いの時間は格別!

2024年度 レクリエーション活動
家族サービスに貢献!

中小部会

若年退職者の防止策
退職防止あの手この手 朝陽電気株式会社

中小部会「リスク発生時の対応」研修
「いざという時、どうすべきか」を学ぶ

積算業務基礎講習
新たな知識を習得し今後の業務に生かしましょう!

技術・技能委員会

第52回 電気工事士技能競技大会

特集

日頃の成果を 遺憾なく発揮!

資材部会

第32回 会員企業見学会
「カーボンニュートラルの最前線」を見学

労務・安全委員会

2024年度 登録電気工事士基幹技能者認定講習
技能労働者の目標像としての活躍を期待! 28

2024年度 職長教育
技能労働者ステップアップの登竜門 29

人材部会

2024年度 電気設備工事業界研究セミナー
業界研究セミナー 日程を変更して開催 30

学校関係者との意見交換
引き続き業界の魅力を発信! 33

広報委員会

第31回 電気工学系大学生現場見学
大阪・関西万博会場で現場見学を開催
会場のシンボル「大屋根リング」を体感 35

あなたの自慢のショットを募集「第5回フォト自慢」
これは、いいね!...「自慢大賞」発表 36

読み物

 建設業における残業時間削減
～残業規制対応でホワイトな業界に～
栗原工業株式会社 杉本 良太 40

 日本で一番小さな香川県(高松市)
栗原工業株式会社 瀧 宏之 42

 あの日の小さな奇跡
一般社団法人大阪電業協会 事務局 辰井 裕二 44

 特定技能制度を活用した
外国籍社員の採用
株式会社関電工 46

理事会だより 47

会員往来 51

2025年度 主要行事予定 52

 ～国や地方自治体が発信している情報を、
どれだけご存知ですか?～ 53

会員諸変更届/編集後記

大阪電業協会の組織と委員会メンバー

2025年3月25日現在

会 長 上 坂 隆 勇 (株)きんでん

副会長 谷 信 (住友電設(株))

副会長 横 井 正 温 (栗原工業(株))

総 会

会員 140社

常任理事会

会長・副会長 2
常任理事 5・専務理事

理事会

会長・副会長 2・常任理事 5
理事 22・監事 3・専務理事

総務委員会

常任理事 1
理 事 4
専門委員 5

経営委員会

常任理事 1
理 事 4
専門委員 8

技術・技能委員会

常任理事 1
理 事 4
専門委員 14

労務・安全委員会

常任理事 1
理 事 5
専門委員 7

広報委員会

常任理事 1
理 事 5
専門委員 9

青年部会

部 会 長 1
副部会長 4
運営委員 23

中小部会

部 会 長 1
顧 問 1
部会長代行 1
部会長補佐 1
副 部 会 長 7
運 営 委 員 19

資材部会

部 会 長 1
部 員 5

人材部会

部 会 長 1
部 員 9

出版部会

部 会 長 1
担当理事 2
部 員 6

総務委員会

委 員 長 富永 昌雄 (八千代電設工業(株))
(常任理事)
理 事 坂本 恵一 (近畿設備(株))
理 事 橋本 博司 (旭電設(株))
理 事 遠竹 泰 (株)ミライト・ワン)
理 事 藤川 雅浩 (野里電気工業(株))

専門委員 藤井 勇人 (野里電気工業(株))
専門委員 辻本 洋克 (辻本総合設備(株))
専門委員 長谷 陽子 (栗原工業(株))
専門委員 川部真太郎 (住友電設(株))
専門委員 笠井 善仁 (八千代電設工業(株))

経営委員会

委 員 長 佐藤 守良 (株)きんでん
(常任理事)
理 事 尾倉 修 (住友電設(株))
理 事 西尾 崇 (株)西尾電設
理 事 瀧 宏之 (栗原工業(株))
理 事 北詰 雅亮 (朝陽電気(株))
専門委員 福田 広和 (栗原工業(株))
専門委員 平田 勝久 (八千代電設工業(株))

専門委員 廣畑 善光 (東海電設(株))
専門委員 渡部 憲一 (株)ワタベ
専門委員 小寺 正教 (株)きんでん
専門委員 屋渡 健 (住友電設(株))
専門委員 小松原一郎 (日本電設工業(株) 大阪支店)
専門委員 吉年竜太郎 (中央電設(株))

青年部会

部 会 長 1 名 福祉委員会 6 名
副 部 会 長 4 名 実務委員会 6 名
総務委員会 5 名 交流委員会 6 名

中小部会

部 会 長 1 名 部会長補佐 1 名
顧 問 1 名 副 部 会 長 7 名
部会長代行 1 名 運 営 委 員 19 名

技術・技能委員会

委員長 (常任理事)	森 博明 (三和電気土木工事㈱)	専門委員	小西 修一 (中央電設㈱)
理事	伊藤 禎宏 (小松電気工業㈱)	専門委員	杉本 良太 (栗原工業㈱)
理事	草富 保博 (㈱HEXEL Works 大阪支店)	専門委員	居安 正智 (住友電設㈱)
理事	大西 毅 (㈱中電工 大阪本部)	専門委員	二井屋田浩 (ダイダン㈱ 大阪本社)
理事	三好 泰弘 (㈱九電工 関西支店)	専門委員	渡辺 洋一 (三和電気土木工事㈱)
専門委員	西尾 徹 (㈱きんでん)	専門委員	矢野 義和 (野里電気工業㈱)
専門委員	溝手 貴光 (八千代電設工業㈱)	専門委員	石井志津男 (日本ファシリオ㈱ 大阪本店)
専門委員	藤田 雅之 (三宝電機㈱)	専門委員	濱田 秀一 (㈱クリハラント)
専門委員	請川 裕則 (㈱ミライト・ワン)	専門委員	大鹿 徳夫 (浅海電気㈱)
専門委員	佐伯由加志 (三機工業㈱ 関西支社)		

資材部会

部会長 (常任理事)	嶋田 雅景 (㈱クリハラント)	部 員	岡田 靖彦 (㈱きんでん)
部 員	伊藤 高生 (ダイダン㈱ 大阪本社)	部 員	柳沢 真孝 (浅海電気㈱)
部 員	浅田 雅之 (栗原工業㈱)	部 員	井手 隆夫 (住友電設㈱)

労務・安全委員会

委員長 (常任理事)	嶋田 雅景 (㈱クリハラント)	専門委員	西谷 昌悟 (㈱クリハラント)
理事	濱田 厚男 (浜田電気工業㈱)	専門委員	西 孝治 (中央電設㈱)
理事	岩本 浩一 (㈱キンコー)	専門委員	佃 浩司 (住友電設㈱)
理事	岡田 康彦 (中央電設㈱)	専門委員	國谷 謙次 (㈱きんでん)
理事	田中 幸治 (エクシオグループ㈱ 関西支店)	専門委員	古川 雄介 (㈱キンコー)
理事	八木 一夫 (㈱トーエネック 大阪本部)	専門委員	沼田 正寛 (旭日電気工業㈱ 大阪支店)
		専門委員	齊藤 岳志 (東光電気工事㈱ 関西支社)

人材部会

部会長 (理事)	岩本 浩一 (㈱キンコー)	部 員	原 宗一郎 (㈱クリハラント)
部 員	由井 秀洋 (栗原工業㈱)	部 員	中尾 剛 (住友電設㈱)
部 員	花市 竜章 (三栄電気工業㈱)	部 員	池田英一郎 (三宝電機㈱)
部 員	高松 光示 (中央電設㈱)	部 員	辰巳 哲也 (㈱きんでん)
部 員	仙崎 哲也 (近畿設備㈱)	部 員	島田 晃弘 (三和電気土木工事㈱)

広報委員会

委員長 (常任理事)	★早坂 稔 (浅海電気㈱)	専門委員	★丸谷 良美 (マルヤ電気㈱)
理事	一瓢 秀次 (三栄電気工業㈱)	専門委員	★田中健太郎 (㈱きんでん)
理事	井下 智仁 (㈱関電工 関西支店)	専門委員	熊迫 仁士 (住友電設㈱)
理事	★植谷 信之 (日本ファシリオ㈱ 大阪本店)	専門委員	★小林 健一 (三宝電機㈱)
理事	林 拓司 (ダイダン㈱ 大阪本社)	専門委員	★奥村 武央 (浅海電気㈱)
理事代行	★山中 幸一 (日本電設工業㈱ 大阪支店)	専門委員	平尾 彰宏 (日本ファシリオ㈱ 大阪本店)
専門委員	内橋 史和 (ダイダン㈱ 大阪本社)	専門委員	★永守 将輝 (㈱関電工 関西支店)
専門委員	★田中 晋策 (三栄電気工業㈱)		

★は出版部会メンバー

監事

板東 秀明 (宮崎綜合法律事務所)
安藤 一彦 (藤井電気工事㈱)
嘉納 秀憲 (三宝電機㈱)

委員会・部会活動
よろしくお願いします



報告

阪神・淡路大震災から30年、新たな誓い



1月17日(金)17時30分から、帝国ホテル大阪(大阪市北区天満橋)「孔雀の間」において、日本電設工業協会 関西支部と大阪電業協会との共催による新春賀詞交歓会を開催しました。当日は、行政や関係団体等のご来賓と会員を合わせて360名近くの出席をいただき、電設業界の発展を祈念しました。

賀詞交歓会は、大阪電業協会 総務委員会 川部真太郎専門委員の司会によりスタートしました。



司会の川部専門委員

上坂隆男日本電設工業協会関西支部長・大阪電業協会会長は、賀詞交歓会当日(1月17日)が、阪神・淡路大震災から30年という節目の日にあたることに触れ、改めてあの日を思い起こし、近年激甚化する自然災害の復旧復興への対応に、しっかり備えていく必要があると訴えました。



谷副会長 乾杯

- 日 時 2025年1月17日(金) 17:30~19:00
- 場 所 帝国ホテル大阪 3階「孔雀の間」
- 参加者 約360名

その後、昨年4月から開始された「時間外労働上限規制」について、業界をあげた活動を継続していることを伝え、業界の魅力を高め、若手入職者の増加・定着につながる活動をさらに推進していくとの決意を述べました。

また、いよいよ4月に開幕する大阪・関西万博について、日本の成長を持続させる起爆剤とすべく、成功裡に収めようと呼びかけました。

続いて、ご来賓を代表して、国土交通省 近畿地方整備局 営繕部長 中山義章様と経済産業省 中部近畿産業保安監督部近畿支部 産業保安監督管理官 山田智様からご祝辞を頂戴した後、大阪電業協会 谷 信副会長の発声により乾杯を行い、歓談に移りました。

今回、インフルエンザの猛威が冷めやらぬ中での開催となりましたが、それでも多くのご来賓・会員の参加をいただくことができました。19時に、大阪電業協会 横井 正温副会長が中締め挨拶を行い、盛会のうちに閉会しました。



横井副会長 閉会の辞

挨拶

(全文)

(一社)日本電設工業協会 上坂関西支部長
(一社)大阪電業協会 上坂会長

会員の皆様におかれましては、ご家族とともに、健やかな新年を迎えられたことと思います。

大阪電業協会ならびに日本電設工業協会 関西支部共催の2025年新春賀詞交歓会開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

本日は、会員の皆様には、多数ご出席をいただき、ま

た日頃から、本会事業活動へのご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

また、公務ご多忙の中、国土交通省 近畿地方整備局宮繕部様、経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部様、大阪府都市整備部 住宅建築局様をはじめ、関係官公庁、関係団体から多数の来賓のご臨席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、我々を取り巻く環境は、国内外による政局の変化など、注視する必要がありますが、設備投資は堅調に推移しており、建設業界においても底堅い需要が続いている状況にあります。

インフラを支え、電力安定供給の一翼を担う私たち電気設備工事業界としては、これらの多くの需要に対し、しっかりとその役割を果たしていかなければなりません。

今年は昭和100年と言われますが、本日1月17日は、阪神淡路大震災から30年という節目の日にあたります。

改めてあの日を思い起こし、昨年の能登半島地震をはじめ、近年、激甚化する自然災害の復旧復興への対応に、しっかり備えていく必要があります。

祝辞

(全文)

国土交通省近畿地方整備局
中山宮繕部長 様

新年、明けましておめでとうございます。一般社団法人日本電設工業協会 関西支部さま、一般社団法人大阪電業協会さまのご主催により「2025年新春賀詞交歓会」がかくも盛大に開催されますこと、心よりお慶び申し上げます。

貴協会さま、会員の皆様におかれましては、日頃より

国土交通行政の推進と官庁宮繕事業の執行に、格別のご理解とご協力をいただき、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

「2025年大阪・関西万博」の開催まで残すところ3ヶ月弱となり、会場建設の工事はまさに佳境を迎えております。近畿地方整備局宮繕部では「大阪・関西万博日本館」の整備を担当しており、完成に向け着実に整備を進めているところです。

万博の成功には、皆様方のお力添えが不可欠でありますので、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

阪神・淡路大震災から、本日でちょうど30年となります。

そして、さらに、昨年4月に始まった「時間外労働上限規制への対応」など「働き方改革」という課題もあります。

今年度は、昨年公布された「第三次・担い手3法」の施行に向け、労働者の処遇改善、資材高騰に伴う労務費へのしわ寄せ防止、生産性向上に主眼においた関連法令の整備が進められます。

日本電設工業協会としましては、昨年度に続き、発注者様等に対して「4週8閉所の実現」「適正工期の順守」「仕様の早期決定」のほか、今年度は「対等な契約関係の構築」を加え、申入れ活動を行っております。

私たちとしましては、引き続き、関係各所のご協力を得ながら、長時間労働を是正するための労働環境改善や生産性の向上など、働き方改革の取組みを積極的に推進して参りたいと考えております。

また、カーボンニュートラル社会の実現に向けたGXへの取組みや、生産性を高めるためのDXなど、課題としてしっかりと捉え、対応していく必要もあります。

そして、これらの取組みは、業界の魅力を高めるとともに、将来を担う若手入職者の増加や定着に繋げていく上でも大切なことであると言えます。

今後、協会としても、しっかりとこれらのことを推し進めていくと同時に、会員企業の皆様におかれても、引き続きご尽力いただきますようお願いいたします。

この春には、いよいよ大阪・関西万博“いのち輝く未来社会のデザイン”が開幕を迎えます。

この一大イベントが、会場建設含め、準備に携わってこられた皆様の努力の結晶として実を結び、大阪・関西、そして日本の成長を持続させる起爆剤として、成功裡に収めるよう努めていきたいと思っております。

最後になりますが、本日ご臨席の皆様にとって、本年が充実した1年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

改めて、哀悼の意を表するとともに、近畿地方整備局としましては、防災拠点の整備、既存官庁施設の耐震対策と建築設備機能の強化、津波対策等につきまして、重点的かつ集中的に取り組みを推進して参ります。

昨年を振り返りまして、能登半島地震にはじまり、8月8日に日向灘で発生した地震を受け、初めての南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されるなど、近年、激甚化、頻発化する自然災害に対する安全・安心の確保がますます重要となっております。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、国土交通省では、温室効果ガスの排出削減計画の目標を、2030年までに50%削減することとしております。その達成に向けて、新築建築物については「ZEB Ready相当」となることを目指しているところです。

このような設備システムの実現には、様々な工夫や対応が求められます。とりわけ建築設備分野で先導的な役割を担い、各種ノウハウを培われてきた皆様方の技術力に大いに期待するとともに、その果たすべき役割はますます大きくなっていくものと考えております。

さて、建設業界では、建設資機材の高騰や納期の遅延、人材不足や高齢化などの様々な課題を抱えるなか、昨年6月には、持続可能な建設業の実現と、そのために必要な担い手の確保を目的として、いわゆる「担い手3法」が改正されたところです。近畿地方整備局宮繕部においても「生産性向上」や「働き方改革」を一層進め、やりがいと達成感のあ

る建設業界となるよう努めていきたいと考えております。貴協会におかれましては、かねてより電気設備工事業における担い手の確保・育成、技術水準の向上や安全衛生活動等に積極的に取り組まれ、良質な社会資本の整備と地域社会の発展に寄与されておられます。これまでのご尽力・ご活

躍に敬意を表しますとともに、今後ますますのご発展をご期待申し上げます。

最後になりますが、貴協会並びに会員の皆様にとって、本年が更なる飛躍の年となることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

祝辞

経済産業省 中部近畿産業保安監督部
近畿支部 山田管理官 様

(全文)



本日は、一般社団法人大阪電業協会様、一般社団法人日本電設工業協会 関西支部様共催の賀詞交歓会にお招きいただきまして、誠にありがとうございます。

令和7年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。また、日頃より、産業保安行政へのご理解、ご協力

をいただき感謝申し上げます。

さて、本日1月17日は、6,434人もの人々が亡くなった阪神・淡路大震災から30年となります。多くの方が亡くなったことは誠に痛ましいことではありましたが、この震災により、防災への意識、地震への備えに貴重な教訓を得たことも事実です。

阪神・淡路大震災以降も、2011年の東日本大震災や昨年の能登半島地震など、日本列島は度々巨大地震に見舞われております。

また、2018年の西日本豪雨、同年に近畿地方を直撃した台風21号など、地震以外の自然災害も多発化、激甚化しており、その都度、電力設備は被害を受けてきました。

これらの被害をゼロにすることはできませんが、被害を少なくする減災は可能です。両協会の皆様におかれましては、自然災害などによる様々な設備被害に対し、困難な状況にもかかわらず、被害状況の確認や、早期の復旧作業にご尽力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

我々といたしましても、阪神・淡路大震災から30年となる年を迎え、気持ちを新たに自然災害に備えていく所存であ

ります。皆様におかれましても、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、ここ関西では、本年4月から大阪・関西万博が開催されます。このような大規模イベントの開催を支えるのも、安心・安全なエネルギーインフラがあつてこそであり、電気の保安を担う方々のご活躍が期待されます。

一方で、電気保安・電気工事を担う人材の確保が年々厳しくなっており、両協会の皆様におかれましても、技能競技大会や、学生を対象とした業界研究セミナーなど、人材の確保・育成の取り組みを進め、JECA FAIRに象徴される新技術への取り組み等により、安全・安心な電気設備工事における技術向上を図っていただいております。大阪府を初めとする関西の経済発展に繋がっていくことを期待しております。

私どもといたしましても、人材確保の観点から、第一種電気工事士の実務経験の緩和や免状のカード化、コンピュータ上で電気工事士の筆記試験を行うCBT(Computer Based Testing)の採用や、電気工事士試験の受験機会の拡大等に取り組んでまいりました。こうした取り組みが、少しでも電気工事業における利便性の向上に繋がれば幸いです。

また、今後も時宜に合った施策の見直しを図るとともに、皆様方からの電気工事2法等関係法令に基づく手続きへの相談のほか、法令改正情報、事故情報の提供など、各種施策を通じて電気事故を軽減し、皆様とともに安全・安心を基盤とした地域全体の発展に貢献できるよう取り組んでまいります。引き続き、御協力のほど、よろしくお願いいたします。

結びといたしまして、一般社団法人大阪電業協会様、並びに、一般社団法人日本電設工業協会 関西支部様にとりまして、新年が益々のご発展の年になりますこと、並びに本日で出席の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞ、ご安全に。



賀詞交歓会 会場全景

永年にわたる業界への貢献に感謝を込めて



1月17日（金）17時から、帝国ホテル大阪（大阪市北区天満橋）「八重の間」において、永年勤続者表彰式が開催されました。今年度は89名が表彰を受けることになり、当日は協会役員が見守る中、受表彰者41名が出席されました。

表彰式は、総務委員会 笠井 善仁専門委員の司会により開会され、冒頭、上坂 隆勇会長から受表彰者に対して、永年の功労への感謝の言葉がありました。

続いて、司会者から表彰式出席者全員の紹介があり、受表彰者代表のアイ電気通信株式会社 山本 貢さんに対して、上坂会長から表彰状と記念品が授与されました。



司会の笠井専門委員

表彰式に出席された受表彰者の殆どの方は、引き続き開催された賀詞交歓会に出席され、お互いの喜びを分かち合い、更に社業貢献への決意を新たにされました。

本表彰は、長きにわたり社業に尽力され、業界の発展に大きく寄与された社員様の労苦に報い、モチベーションアップにつなが

■日 時 2025年1月17日(金) 17:00～17:15
■場 所 帝国ホテル大阪 5階「八重の間」
■受表彰者 24社 89名



上坂会長 謝辞

るまたとない機会となろうかと思ひます。

今後とも、表彰対象の方につきましては、漏れなく申請をお願いします。

（毎年9月初旬頃、メールマガジンによる申請案内を行っています。）

《表彰要件》

- 1 本会会員歴3年以上の企業の従業員のうち、表彰年度を含む直近3年（基準日は12月31日）の間に、勤続25年に達した方
- 2 本会会員企業の大阪府下事業所に、通算15年以上在籍している方
- 3 表彰年度の1月1日現在、当協会会員企業の大阪府下事業所に在籍勤務予定の方
- 4 本会や他府県電業協会において、永年勤続表彰を受けていない方



代表受彰 アイ電気通信株式会社 山本 貢さん

永年勤続者表彰 受賞者名簿(敬称略)

会 社 名(五十音順)	氏 名				
ア イ 電 気 通 信 (株)	広岡貴志	山本 貢	日置雅人	藤川 有	
浅 海 電 気 (株)	榎井大輔	中庭武志			
泉 谷 電 気 工 事 (株)	川淵真一				
エクシオグループ(株)関西支店	守井 保	中石貴憲	青野光宏	隅田浩平	大林将浩
(株) キ ン コ ー	齊藤 晃				
(株) き ん で ん	辻川淳一	中森政美	木下富博	宮前智央	川口達也
	下村和也	細木隆太	小村義人	上野山剛史	内藤佳奈
	藤田康祐	山室慶光	縁川千夏	永倉雷太	川上高知
	柴田兼太郎	佐藤詠一	松岡尚隆	泉 健太	細川正嗣
	小松孝徳	丸山 歩	安藤久雄	藤井伸一	塚本佑介
	福井和範	光田 傑	猿渡 敬	吉田貴義	山本知佐
	木村文昭	吉澤宏幸	桑原 健	青木正治	大上尚茂
	松本裕幸	佐々木規安	福原敏晃	高井伸一	田中 優
	村上 徹	峯山豊光	大矢敦生		
共 栄 電 業 (株)	庄司野中也				
栗 原 工 業 (株)	荒川 昇	吉田三紀			
三 栄 電 気 工 業 (株)	望月雄一郎				
三 機 工 業 (株) 関 西 支 社	本村 理				
三 宝 電 機 (株)	井口 崇	桑原竜一	尾野寺健明		
昭 和 電 業 (株)	梅田智宏				
住 友 電 設 (株)	八島乃理子	塩田直美	大澤 圭	国分俊宏	大西弘晃
ダ イ ダ ン (株) 大 阪 本 社	牛之浜哲也				
中 央 電 設 (株)	杉本寛之				
(株) 中 電 工 大 阪 本 部	阿部健士				
ト ー ヨ ー 電 気 工 事 (株)	木村 剛	河野智和	吉村 孝	佐藤真一	
東光電気工事(株)関西支社	下田大介				
日本電設工業(株)大阪支店	森野大輔	谷 保秀	川上浩稔		
(株) ネ ッ ト	北岡健吾				
(株) 橋 詰 電 気 工 業 所	川又智晴	島本真也			
浜 田 電 気 工 業 (株)	板谷和也	加藤宏之	花房稔郎		
(株)HEXEL Works大阪支店	木元正樹				
八 千 代 電 設 工 業 (株)	中嶋宏樹				



業界を牽引していくリーダーとしての活躍を期待！

本会から、建設事業の第一線で業務に精励し、常に技術・技能の向上に努め、他の模範となる優秀な施工者として、2名の方を大阪府に推薦していましたところ、今般、おふたり揃って知事表彰受賞が決定いたしました。

2月6日(木)、大阪府庁本館5階「正庁の間」(大阪府中央区大手前)において、令和6年度「優秀建設施工者」大阪府知事表彰式典が開催されました。

表彰式では、受賞者一人ひとりに対して、大阪府 森岡副知事から直接表彰状が手渡されました。(熟練工部門 17名、青年部門 8名)



大阪府庁「正庁の間」

熟練工部門

建設現場業務の直接従事期間15年以上、かつ35歳以上

会社名 結城電設株式会社 (ダイダン株式会社 協力会社)

氏名 川崎 満央 氏

功 績

長きにわたりビル・工場等の新築・改修電気設備工事に携わり、建設キャリアアップシステムレベル4を取得するなど、豊富な経験と優秀な技能を有している。

また、職長として自身の培ってきた施工技術に関する経験や知識を惜しみなく伝授し、若手社員の技術向上に努めている。



青年部門

建設現場業務の直接従事期間10年以上、かつ34歳以下

会社名 トーヨー電気工事株式会社

氏名 向井地 竜馬 氏

功 績

業務上必要とされる多数の資格を有し、屋内配線電気工事における技能が優秀かつ高レベルの技術を習得しているも、自身は更なる資格取得に挑戦している。

また、安全衛生に常に配慮し、現場作業員に水平展開するなど、職長としての技術力・統率性に優れ、他の模範となっている。



この度の受賞、誠にありがとうございます。
平素からのたゆまぬご努力に、
深く敬意を表しますとともに、
電気設備工事業界を牽引していただく人材として、
今後ますますのご活躍を祈念申し上げます。



昨年度に続き申入れ活動を展開

日本電設工業協会（以下、電設協）は、日本空調衛生工事協会（以下、日空衛）と共同し、2024年9月から10月にかけて、働き方改革を推進するための要請活動を実施しました。

【要請先】

- 日本建設業連合会
- 全国建設業協会
- 全国中小建設業協会

これを受け、電設協 関西支部は、日空衛 近畿支部と昨年度に続きタッグを組み、以下のとおり、働き方改革を推進するための要請活動を実施しました。

申入れ時の説明資料

- 働き方改革の推進に関するお願い（両支部長名）
 1. 適正な工期の確保及び工程の遵守
 2. 長時間労働の是正
 3. 対等な契約関係の構築

2. 長時間労働の是正

3. 対等な契約関係の構築

- 令和6年度「会員大会決議」（電設協）
- 令和6年度「業界実践スローガン」（日空衛）
- 2025年電設業界「働き方改革実現目標」（電設協 関西支部）

申入れ概要

- 第三次・担い手3法が成立し、発注者・受注者双方の義務等がより明確化された現状にあつて、両協会が担当する設備工事が建築工事の後工程を担うことから、働き方改革の推進には、建築会社の協力が必要不可欠
- 働き方改革が、全ての工事関係者の理解と協力のもとに実現するよう、加盟各社への展開を強力にお願い

大阪建設業協会への申入れ

日 時 2025年2月4日（火） 13:00～13:40

場 所 大阪建設会館5階 会議室
（大阪市中央区北浜東1-30）

出席者 （一社）大阪建設業協会
 銭高会長
 前田副会長
 寺田専務理事
 （一社）日本電設工業協会 関西支部
 上坂支部長
 谷副会長（（一社）大阪電業協会）
 横井副会長（（一社）大阪電業協会）
 土井事務局長
 （一社）日本空調衛生工事協会 近畿支部
 北村支部長
 林事務局長



（左から）銭高会長、北村支部長、上坂支部長

日本建設業連合会 関西支部への申入れ

日 時 2025年2月10日（月） 10:25～11:05

場 所 大阪建設会館3階 会議室
（大阪市中央区北浜東1-30）

出席者 （一社）日本建設業連合会 関西支部
 北岡支部長
 飯塚副支部長
 銭高副支部長
 山田副支部長
 日野事務局長
 （一社）日本電設工業協会 関西支部
 上坂支部長
 谷副会長（（一社）大阪電業協会）
 横井副会長（（一社）大阪電業協会）
 土井事務局長
 （一社）日本空調衛生工事協会 近畿支部
 北村支部長
 林事務局長



（左から）北村支部長、上坂支部長、北岡支部長

受発注者相互の理解を深める活動を継続

日本電設工業協会関西支部ならびに大阪電業協会では、毎年定期的に国土交通省近畿地方整備局宮繕部を始めとする公共工事発注機関との意見交換を開催しています。

意見交換では、日本電設工業協会の年度方針を踏まえ、電気設備工事業界が目指す方向性や取組みについて

説明するとともに、各発注機関における働き方改革への取組みについて説明を受けています。

また、事前に会員企業から提起された直面する諸問題について意見交換を行い、発注者側のご理解を深めていただくとともに、諸施策への反映を依頼しています。

大阪府都市整備部住宅建築局 公共建築室設備課との意見交換

■日 時 11月11日(月) 13:50 ~ 15:40

■場 所 マイドームおおさか8階 第5会議室
(大阪市中央区本町橋2-5)

■出席者 大阪府 都市整備部 住宅建築局 公共建築室
設備課(4名)

設備課長 松尾 博司 様

設備課 設備計画グループ 参事 今井 勲 様

設備課 設備計画グループ 参事 井谷 始 様

設備課 一般設備グループ 課長補佐 渡辺 実 様

(一社)大阪電業協会(10名)

常任理事 佐藤 守良(経営委員長)

理 事 尾倉 修

理 事 西尾 崇

■出席者 専門委員 平田 勝久

(つづき) 専門委員 廣畑 善光

専門委員 渡部 憲一

専門委員 小寺 正教

専門委員 吉年 竜太郎

専務理事 土井 俊明

事務局長 辰井 裕二

■テーマ 「働き方改革」「第三次・担い手3法」

「資材価格の高騰、物価スライド制度」

「大阪府案件の発注状況」

「設備課発注案件の応札状況」等に関する意見
交換

国土交通省近畿地方整備局宮繕部との意見交換

■日 時 11月18日(月) 14:00 ~ 15:50

■場 所 マイドームおおさか8階 第6会議室
(大阪市中央区本町橋2-5)

■出席者 近畿地方整備局(5名)

宮繕部 宮繕品質管理官 佐藤 亘 様

// 設備技術対策官 那須 大輔 様

// 技術・評価課長 川勝 康弘 様

// 整備課長補佐 吉見 章 様

京都宮繕事務所長 西田 誠 様

(一社)日本電設工業協会関西支部(15名)

(一社)大阪電業協会

常任理事 佐藤 守良(経営委員長)

理 事 瀧 宏之

理 事 北詰 雅亮

専門委員 小寺 正教

専門委員 屋渡 健

専務理事 土井 俊明

事務局長 辰井 裕二

(一社)京都電業協会

会 長 進藤 久和

理 事 高田 政孝

(一社)滋賀県電業協会

会 長 中嶋 良典

■出席者 (一社)奈良電業協会

(つづき) 副 会 長 和田 修志

副 会 長 奥村 雅英

(一社)兵庫県電業協会

副 会 長 塚本 栄

総務委員長 池田 佳隆

(一社)和歌山電業協会

会 長 吉川 幸夫

■テーマ 「働き方改革」「第三次・担い手3法」

「資材価格の高騰、物価スライド制度」

「入札関連」等に関する意見交換



西日本高速道路株式会社との意見交換

■日 時 12月4日(水) 13:55 ~ 16:05
 ■場 所 ホテルエルセラーン大阪15階「スカイアトリウム」
 (大阪市北区堂島1-5-25)
 ■出席者 西日本高速道路株式会社(12名)
 技術本部 施設部 松浦部長
 技術本部 施設部 崎山調査役
 技術本部 施設部 施設技術課 高橋課長
 技術本部 施設部 施設エリア課 下田課長
 保全サービス事業本部 保全サービス事業部
 施設保全課 鯨島課長
 保全サービス事業本部 保全サービス事業部
 施設保全課 林課長代理
 建設事業本部
 建設事業部 施設建設課 山崎課長
 建設事業本部
 建設事業部 施設建設課 佐川課長代理
 関西支社 平川施設担当部長
 中国支社
 保全サービス事業部 神田施設担当部長
 四国支社
 保全サービス事業部 井上施設担当部長
 九州支社
 保全サービス事業部 久野施設担当部長

■出席者 (一社)日本電設工業協会(14名)
 (つづき) 関西支部 事務局長 土井 俊明
 (一社)大阪電業協会
 常任理事 佐藤 守良(経営委員長)
 理 事 尾倉 修
 理 事 瀧 宏之
 専門委員 福田 広和
 専門委員 河本 健
 専門委員 屋渡 健
 事務局長 辰井 裕二
 中国支部 事務局長 廣田 穰
 (一社)広島電業協会
 委 員 松重 光昭
 四国支部 事務局長 大井 秀晃
 (株)四電工 営業本部 営業部長
 尾崎 和之
 九州支部 事務局長 藤井也寸志
 (一社)福岡電業協会
 事業部会長 有田敬太郎
 ■テーマ 「働き方改革」「第三次・担い手3法」
 「資材価格の高騰、物価スライド制度」
 「入札・契約関連」「地域毎の近況」等に関する
 意見交換



【会員企業限定】公共工事発注機関 意見交換の詳細については、以下の手順でご確認ください。

1. 大阪電業協会ホームページから「会員ログイン」
2. サイト内検索窓に「公共意見交換議事録」と入力し検索

働き方改革の推進について

令和6年4月より、建設業にも時間外労働の規制強化が適用されています。

令和6年4月1日以降、時間外労働の上限は原則として月45時間・年360時間となり、災害復旧等の特別の事情がなければこれを超えることができません。
 ※違反には刑事罰適用の恐れあり(6ヶ月以下の懲役又は30万円以下の罰金)

後工程へのご配慮をお願いします

電気設備は最終ランナー!!

適正工期の確保

仕様の早期決定

「労務費の適正な転嫁のための価格交渉に関する指針」の遵守をお願いします

～目指せ♪4週8閉所～

閉所は計画的に!!

4週8閉所!!



これまでの働き方を変える！

9月17日（火）、建設交流館 8階 グリーンホールにおいて、2024年度会員企業向け研修を開催しました。平日の多忙な時間に関わらず、53社104名のご参加をいただきました。また、福祉活動の一環として続けております募金活動では、33,296円の真心を集めさせていただきました。

開催に先立ち、経営委員会 佐藤委員長からご挨拶をいただき、吉年部会長が開会挨拶を行いました。講師には、元プロボクサー 第35代WBC世界ライトフライ級チャンピオンの木村 悠様をお招きしました。

本年から、時間外労働の上限規制が適用され、業界全体でこれまでの働き方を変えていかなければなりません。そこで今年度の研修では、現役時代、商社で働きながら世界チャンピオンになられた木村様に「商社マンボクサーに学ぶ 業務効率化のための意識改革と時間の有効活用」というテーマで、今後の取り組みや意識改革における考え方について、パワーポイントを用いての講義を行っていただきました。



吉年部会長 開会挨拶

参加者が理解を深めることができるよう、質問されながら講義いただきましたので、大変有意義な時間となりました。研修終了後の参加者アンケートでも、前向きなご意見を多数いただきました。講師の木村様には、この場をお借りして心から御礼申し上げます。



講師 木村 悠 様

- 日 時 9月17日（火） 14:30～17:00
- 場 所 建設交流館 8階 グリーンホール
- 参加者 53社 104名
- 講 師 木村 悠 様（元プロボクサー 第35代WBC世界ライトフライ級チャンピオン）
- テーマ 「商社マンボクサーに学ぶ 業務効率化のための意識改革と時間の有効活用」

今回の参加者アンケートによる貴重なご意見を活かし、今後も皆様にとってより良い研修の機会を企画させていただこうと考えております。皆様のご参加、ご協力の程、よろしくお願いいたします。（堀江 記）



研修会場全景

子供たちとの触れ合いの時間は格別！

10月19日（土）、デイキャンプ活動を実施しました。青年部会の看板行事となっているこのボランティア活動も、今年度で30回目の開催になります。

今回は、河内ブロックの学園4校78名の児童と19名の引率の先生方をお招きし、会員11社47名、運営委員23名を含め、総勢167名の参加となりました。例年と違い、1～3年生の低学年の児童にも参加していただき、大いに賑わいを見せました。

午前中は大阪府羽衣青少年センターでカレーライス作り、午後からは近隣の大阪府立臨海スポーツセンターでスポーツ大会を行いました。開会式では、来賓の経営委員会河本専門委員からご挨拶をいただきました。

午前中のカレーライス作りでは、各グループに分かれ、児童は会員の皆様に教わりながら調理をしていました。釜戸の火起こしに悪戦苦闘する児童や、薪をくべるのを工夫して効率よく火を起こす児童、また、人参を切ったり、カレーを焦がさないよう一生懸命鍋をかき混ぜる児童がいたり、普段体験できないことに取組む児童の目はキラキラと輝いていました。

会場全体に広がるカレーの良い匂いに食欲をそそられながらも、でき上がるのを楽しみに待ちました。そして、すべての班が時間どおりにカレーライス作りを終え、待ちに待った食事の時間になりました。

やっとの思いで作ったカレーは格別のように、おかわりをする児童も多く見られ、少しも余すことなくすぐに完食となりました。



カレー
づくり



スポーツ
大会

《日 程》 10月19日（土）
《場 所》 大阪府羽衣青少年センター
大阪府立臨海スポーツセンター
《参加人数》 167名

午後からは臨海スポーツセンターに移動し、スポーツ大会を行いました。今回は「ボール運びリレー」「輪投げ」「玉入れ」の3競技を行いました。

「ボール運びリレー」では2人1組となり、2本の棒にボールを乗せながらコースを走り、タイムを競いました。ボールが思うように運べないことに苦戦しながらも、チーム丸となって取組んでいました。

また「輪投げ」は、24本の投げ輪を点数の書かれた的に向かって投げ、投げ輪が入った的の合計点数を競うゲームです。正確性が重要となりますが、高得点を狙って夢中になって挑戦していました。

どの競技にも全力で取組み、仲間を励まし応援する姿は、まさに「One for All, All for One」でした。

閉会式では、スポーツ大会の成績発表を行い、賞品・記念品をお渡ししました。発表のたびに歓声を上げて喜ぶ児童、悔しがる児童、拍手で称える児童など、最後まで大盛り上がりの中に無事に終了しました。

このボランティア活動は、子どもたちに野外活動の楽しさと、団体行動の楽しさ・大切さを感じてもらい、自主性・創造性・協調性を育むことを目的とするとともに、青年部会がこの活動を通じて社会に貢献することを目的として毎年開催しております。

最後になりましたが、ご協力をいただきました各学園の先生方、大阪府ならびに羽衣青少年センター・臨海スポーツセンター関係職員の皆様方、また経営委員会ならびに会員の皆様方には厚く御礼申し上げます。（廣瀬 記）



ボール運びリレー



輪投げ



玉入れ

家族サービスに貢献！

10月26日（土）、道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢（神戸市北区）において、レクリエーション活動を開催しました。当日の天気予報は曇り時々雨でしたが、何とか持ちこたえ、29社115名（うち子供39名）と、多数の会員ならびにご家族の方々に参加いただきました。

参加者を受け付けた後、開会式を行いました。吉年部会長が開会挨拶を行い、来賓として出席いただいた、経営委員会の廣畑専門委員からご挨拶を頂戴しました。

その後、明神運営委員から当日のスケジュールと注意事項を説明し、さつまいも掘り班と神戸おとぎの国・縁日班の2班に分かれて楽しんでいただきました。縁日では、綿菓子づくり体験とスーパーボールすくいを用意したところ、子供たちは大盛況でした。



吉年部会長 挨拶



廣畑専門委員 挨拶

《日 程》 10月26日（土）
《場 所》 道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢
《参加人数》 115名

昼食は、BBQテラスで黒毛和牛セットを美味しくいただきました。また、子供・中高生・女性を対象とした景品を用意し、トランプを使用した抽選会を実施しました。みんな吉年部会長の引くトランプに大注目でした。

チャリティーゲーム大会では、豪華景品を入札方式で競り落としていただき、開札の際は大いに盛り上がりました。

最後は、濱田副部会長の挨拶により閉会としました。我々青年部会運営委員としましては、多数の会員の家族サービスに一役買ったのではないかと喜んでおります。

今回のチャリティーゲーム大会での募金（¥99,242-）につきましては、日本赤十字社の義援金ならびに、大阪府下児童養護施設への寄付に充当させていただきます。募金のご協力をいただきました、会員皆様のご理解ご協力に深く感謝しております。

今後も青年部会では、会員相互の交流と親睦を図っていただくため、また、より多くの皆様にご参加いただくために、より良い企画を実施していきたいと考えております。

青年部会活動へのご参加を青年部会運営委員一同、心よりお待ちしております。（福迫 記）



さつまいも掘り



スーパーボールすくい



綿菓子作り体験



バーベキュー



抽選会

退職防止あの手この手

中小部会では、2024年9月の会合において、朝陽電気㈱ 北詰社長から、自社の退職防止策に関する事例紹介を行い、参加企業（社長）から大きな反響がありました。

そこで、大阪電業協会の全ての中小会員企業様にもご覧いただきたいと考え、同社取組みの一端をご紹介します。



朝陽電気株式会社
北詰社長

朝陽電気㈱の退職防止策(抜粋)

社員紹介報奨金制度

きっかけ

- 制度導入により、社員のエンゲージメントを向上させたい
- 人材紹介会社経由では、年収の約4割の成功報酬が必要

行動

- 社員紹介報奨金制度の制定

成果

- 採用実績 3名（新卒 2、キャリア 1）

奨学金返済支援制度

きっかけ

- 新入社員の半数が奨学金の支給を受けており、入社後の返済負担を減らしてあげたい

行動

- 新卒新入社員のうち、在学中に奨学金の支給を受けていた者に対して、入社から5年間、返済支援金を支給
- 奨学金返済中に、会社が指定する資格のうち2つを取得すれば、最大10年間支援

成果

- 奨学金返済支援制度の利用者5名

新入社員、2年目社員 合同宿泊研修

きっかけ

- 将来の姿が見えずに、1年目で離職する社員が多かった

行動

- 新入社員、2年目社員を対象とした合同宿泊研修の開始

成果

- 2年目社員の成果発表を聞き、1年後の自分の姿が想像できるようになり、離職者の減少につながった



社内報の創刊

きっかけ

- 内勤と外勤の区別なく、社内の情報を共有し、コミュニケーションを活性化させるツールを構築したい

行動

- 社内報「digital CHOYO」の創刊（毎月発刊）

成果

- 社員インタビューで、仕事内容や趣味を掲載することにより、普段顔を合わさない社員にも関心を持つようになった
- 座談会で、仕事の苦労を分かち合うことが、モチベーションアップにつながっている



医療相談窓口設置

きっかけ

- 投薬治療を行う心療内科に通院して、退職してしまった社員がいた

行動

- 薬に頼らない治療とリハビリを専門に行う心療内科と契約
「本人・家族・会社・ドクターが連携して職場復帰を目指す」
「各自がメールでクリニックに悩みを相談」

成果

- 契約した心療内科でのリハビリから職場復帰した社員は再発ゼロ

入社前アルバイト研修

きっかけ

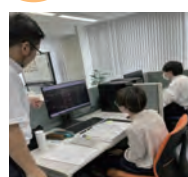
- 内定辞退者が後を絶たない
- 文系採用が増える中、入社までにCAD操作に触れる機会を与えたい

行動

- 内定承諾から入社までの期間に、アルバイト研修を実施

成果

- アルバイト研修を行った学生のうち、内定辞退はゼロ
- CAD操作を入社前に学んでもらうことにより、現場での立ち上がりが早くなった



勤怠管理システム

きっかけ

- 2024年4月からの時間外労働上限規制への対応
- 前もって休日予定が分からないことが、離職の理由になっていた

行動

- 勤怠管理システムの導入
- グループ長が、グループ全体の残業時間を把握し、休日・残業の管理を行う

成果

- 残業時間が多い者（本人、上長）へのアラーム機能により、残業時間の減少につながった
- 事前に休日予定を入力・管理することで、グループ内で共有できるようになり、ワークライフバランスの向上につながった

朝陽電気㈱ 北詰社長コメント

中小部会に参加させていただくようになり、各社様の先進的な取組みに触発されて、若手目線に立った退職防止策の検討と実践を繰り返しています。これらの取組みを進めるにあたり、人事担当者（女性）が、若手社員とのコミュニケーションを密に取ってくれており、大変助かっています。当社の取組みが、少しでも中小会員企業様のヒントになりましたら幸いです。

「いざという時、どうすべきか」を学ぶ

中小部会では、2022年度からの3カ年事業計画「人材育成事業」の取組みのひとつとして「中小部会独自の安全教育」を事業テーマにかかげており、その一環として今年度も「リスク発生時の対応」研修を開催しました。

この研修は、事業計画を立てて継続的に実施しており、今回で4回目となります。

毎回、参加者が増えており、一度研修を受けられた会社でも、他の社員を研修に参加させるなど、非常に好評をいただいております。

今回も参加者が多数となったため、あいおいニッセイ同和損保㈱のご厚意により、同社フェニックスタワー会議室を借用しての開催となりました。

研修開催に先立ち、橋本部長が挨拶を行い、本研修の主旨や有効性等について述べた後、研修が始まりました。



橋本部長
主催者挨拶

■日 時	8月21日（水） 13:30～16:10
■場 所	あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー 21階会議室
■参加者	38名
■テーマ	「工事に起因する工事賠償責任と対応する 工事賠償責任保険」
■内 容	～知らないで損、工事賠償責任と保険の常識～
	13:30～13:35 主催者挨拶（橋本部長）
	13:35～14:10 第1部（土井専務理事）
	14:10～15:00 第2部（あいおいニッセイ 同和損保㈱）
	15:10～15:50 第3部（土井専務理事）
	15:50～16:10 第4部（㈱中央保険センター）

第1部 「そもそも保険って何だ」

「工事に起因する工事賠償責任に関する法令と工事に必要な保険とは」と題して、土井専務理事から説明がありました。各社が契約している保険の種類や内容等を細かく説明していただき、保険についての見識を深めるよい時間になりました。



第1部講師 土井専務理事

第2部 工事賠償責任保険、生産物賠償責任保険の基礎知識

あいおいニッセイ同和損保㈱の児嶋様から、保険の特約条項やそれで担保できる範囲等について、詳しく説明をいただきました。

工事賠償責任と生産物賠償責任の違い等についても説明いただき、自社の保険がどの部分を担保できているのかを見直すきっかけになればと思いました。



第2部講師 児嶋様（あいおいニッセイ同和損保㈱）

第3部 事故が起きたら、まずどうしたらいい？

実際に事故が起きた時、我々はまず何をすべきか、どのように対応していくべきかについて、リスク発生時の対応教本をもとに、土井専務理事から実体験を踏まえた講話がありました。

実際に事故が起きた時、相手方、ご家族、客先等によって対応には違いがあり、保険で対応できる部分とできない部分があります。

事故が起こってから気づくことについて、実体験等をもとに説明いただくことにより、各受講者は非常にわかりやすく理解できたのではないかと感じております。

第4部 JECA電気設備工事総合補償制度の説明

㈱中央保険センターの街（ちまた）様から、JECA（日本電設工業協会）の団体メリットを活かした廉価な保険について説明がありました。

JECA会員企業に向けた第三者賠償制度の説明があり、自社の保険との比較等でメリットを感じられましたら、加入を検討していただければと思います。

研修終了後、保険の見直しを検討されている会社向けの相談会を実施したところ、数社が自社の保険内容について相談されていました。

工事に係る保険を対象とした研修は珍しく、研修に使用したテキストも非常に好評をいただき、時間が足りないほどに感じました。

まだ参加されていない中小会員企業におかれましては、是非次回研修に参加ください。

本研修実施にあたり、あいおいニッセイ同和損害保険㈱、㈱中央保険センターから講師を派遣いただき、非常によい内容となりました。深くお礼申し上げます。

（廣田 記）



2名の方に受講の感想をお聞きしました

※年齢、勤続年数は
受講当時



旭電設株式会社 鬼頭 孝幸さん (37歳)

《勤続年数》18年4カ月 《職種》事務職 《現在の主な仕事》設計、総務事務

★「2024年度リスク発生時の対応 (工事賠償責任編)」研修を受講して★

本講習については、工事賠償責任保険、生産物賠償責任保険の基礎から説明していただき、とても勉強になるものでありました。また、実際のさまざまな事故例をもとに保険の担保できる範囲や特約条項なども説明いただき、非常にわかりやすい内容でありました。

研修後の保険相談会では、現在の加入している組立保険とJECA電気設備工事総合保障制度組立保険との比較検討をしていただき、補償内容・料金等を見直す機会になりました。

請負賠償事故が発生した場合の対応についても説明がありましたが、以前の「労働災害等リスク発生時の対応」研修受講後、幸いにも労働災害が発生しなかったこともあり、内容を再確認することができました。

リスク発生時の対応教本を何度も見直し、その内容を管理者・現場担当者たちと共有し、各種チェックシートの整備を行い、有事の際には落ち着いて正しい対応ができる体制を整えなければならないと改めて思いました。

今回は研修を受講させていただき、誠にありがとうございました。

★今後の抱負★

労働災害を発生させないように、全力を尽くさなければならないと改めて決意しました。まずは請負賠償事故が発生した時の対応のフローの見直しを何度も行うこと、その内容を管理者・現場担当者たちと共有し、各種チェックシートの整備をすることを実行したいと思います。



辻本総合設備株式会社 辻本 将広さん (41歳)

《勤続年数》7年9カ月 《職種》技術職 《現在の主な仕事》施工管理

★「2024年度リスク発生時の対応 (工事賠償責任編)」研修を受講して★

今回の研修を受講して、工事賠償責任や請負賠償責任保険・生産物賠償責任保険・組立保険について、知らないことがたくさんあることに気づきました。

賠償責任は定義や成立条件により異なることや、工事中か工事終了後かで適応する保険が異なること、補償対象となる工事や補償特約についても細かく知ることができました。

また、事故が発生した時の対応についても、事故が発生してから動きの流れを知ること、万が一事故

が起きた時の対応の速度が変わってくるので、話を聞けてとても良かったです。

今回の研修には、たくさんの学びがありました。企画していただき、ありがとうございました。

★今後の抱負★

事故がないのが一番ですが、もし事故が起きた時に少しでも本日学んだことを活かしていけたらと思います。一度自社の工事保険を確認して、万が一事故が起きた時にすぐに対応ができるようにしていこうと思います。



8月21日 研修会場全景



11月28日 研修会場全景

今回のリスク発生時の対応研修は、兵庫県電業協会との共催により、兵庫県中央労働センターにおいて開催しました。

主催者挨拶として、兵庫県電業協会 塚本副会長から、今回の開催経緯や重要性について述べられ、研修が始まりました。

第1部は、兵庫県電業協会 藤井経営委員長から、兵庫県内の死亡労働災害の発生状況等について事例を交えながら説明があり、今一度労働災害のない職場環境をつくっていきましようという受講者に訴えられました。



兵庫県電業協会
塚本副会長



兵庫県電業協会
藤井委員長

■日 時	11月28日（木） 13:30～15:30
■場 所	兵庫県中央労働センター 小ホール
■参加者	大阪電業協会 6社 8名、兵庫県電業協会48名
■内 容	13:30～13:35 主催者挨拶 (兵庫県電業協会 塚本副会長) 13:35～13:50 第1部 (兵庫県電業協会 藤井経営委員長) 13:50～15:20 第2部 (大阪電業協会 土井専務理事) 15:20～15:30 質疑応答 15:30 閉会

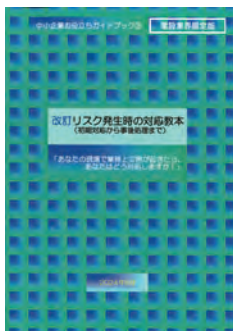
第2部は、大阪電業協会 土井専務理事から「リスク発生時の対応教本」(労働災害編)に基づき研修を行いました。

今回で、5回目(労働災害編としては4回目)の研修となりますが、対応教本が改訂してからは初めての研修でした。

事故が起こった時の担当者の役割や労働基準監督署、警察、遺族への対応方法が、流れに沿って大変わかりやすく記載されているテキストになります。

【労働災害編1】

リスク発生時の対応(初期対応から事後の処理まで) 「あなたの現場で業務上災害が起きたら、あなたはどう対処しますか？」

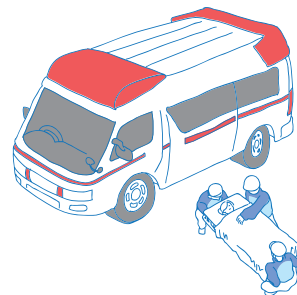


まず初めに、業務上死亡災害の事例を取り上げ「重篤災害発生時の初動対応フロー」や、救急車の要請手順、救急車を呼ぶメリット・留意点などの説明がありました。

第1通報者からの連絡時確認項目チェック表については、自社に合った項目で作成しておくことの必要性や、社長から各役割担当者

への指示の出し方など、具体例を交えた説明がありました。

また、搬送先病院に被災者家族が到着する前と到着後の留意点として、家族とのコミュニケーションが特に重要であるとの説明がありました。



【労働災害編2】

災害発生2日目以降「重篤災害発生2日目～示談交渉までの対応」

労働基準監督署への対応では、労働災害における監督署の捜査の流れや主な報告書類について、また、提出要求権、虚偽の報告をした場合は処罰対象になることや、悪質性によっては労災隠しと判断されるという説明がありました。

警察署への対応では、事情聴取を受けるときの留意点や表敬訪問について、また、書類送検～処罰決定までの流れについて説明がありました。

遺族対応では、通夜弔問時や初七日弔問についての留意点や、遺族損害賠償交渉について賠償額の算定方法、示談書作成時のポイントなどについて説明がありました。

研修では、参加者全員が真剣に聞いてくださり、誠にありがとうございました。重篤災害等は起こしてはならないのですが、万が一の事があれば、この研修やテキストを思い出し、参考にしていただけましたら幸いです。

「こんな時、どうする？」研修は、今後も中小部会の事業計画として継続的に開催する予定にしております。まだ受講されていない方は、是非受講ください。

最後に、兵庫県電業協会様には、会員企業から数多くの方が受講していただき、誠にありがとうございました。貴



第2部講師 土井専務理事(大阪電業協会)

協会における安全活動に生かしていただけましたら幸いです。

今後とも協会間の連携、情報共有を大切にしていきたいと思いますので、引き続きのご指導をよろしくお願いいたします。(橋本 記)

新たな知識を習得し今後の業務に生かしましょう!

電設業界では人材不足が慢性化しており、特に中小企業においては、限られた人材で業務をいかに効率よく進めるかが課題です。

そこで中小部会では、業務効率化の一環として、未経験者を中心に受講できる「積算業務基礎講習」を、昨年度に引き続き開催しました。

この講習により、日頃の業務を超えた知識を習得し、多能工的な社員を育成することにより、業務効率化を推し進めることができると考えたからです。

これまで開催した講習のアンケートにあった要望等を組み入れ、講習時間やカリキュラムをさらにブラッシュアップしました。また、使用テキストも更新し、より分かりやすい講習になるよう心掛けました。

講習1日目は、まず電気工事現場での施工動画（大阪電業協会制作）を視聴することで、電気設備工事の概要を理解してもらいました。

その後「積算とは」から講義を開始し「積算と見積」「積算業務の流れ」「拾い出し」へと続き、一つひとつ基礎的な事項から丁寧に説明しました。

初めての文言や聞きなれない用語についても、テキストにはカラーで図示説明されており、理解を深めていただきました。

2日目は、1日目の復習から始め、その後、実際の拾い出し演習を前回より時間をかけて行いました。

3名ずつの少人数グループに分かれ、各グループに1名の指導員を配置しました。三角スケールの使い方など、日

■日 時	1日目 11月11日（月） 9:30～17:00 2日目 11月18日（月） 9:30～17:00
■場 所	大阪電業協会 会議室
■参加者	7社 12名
■講 師	中小部会 副部会長 丸谷 良美(マルヤ電気(株))、 盛永 正直(株盛永電気工業所) 【拾い出し指導】 中山 武圭(大阪電気機工(株))、 吉川 雅也(共栄電業(株))、鬼頭 孝幸(旭電設(株))

頃なかなか質問できないようなことから始め、マンションの図面を使用し、拾い出しの実践を行ってもらいました。

問題演習時は各グループに指導員がいることで、受講者は疑問点をその場で質問できていました。

次回以降に生かすため、講習終了後に受講者アンケートを実施したところ、概ね満足であったとの回答でした。

「基礎から学べたので大変ためになった」「すぐに分からないことが質問できたのでよかった」「また他の講習があれば参加したい」など、多くの前向きな感想、意見を頂戴しました。

当講習の受講により、積算業務に少しでも興味をもっていただき、より理解を深めることで今後の自身の成長へつなげていき、会社への貢献度を増していただけると幸いです。

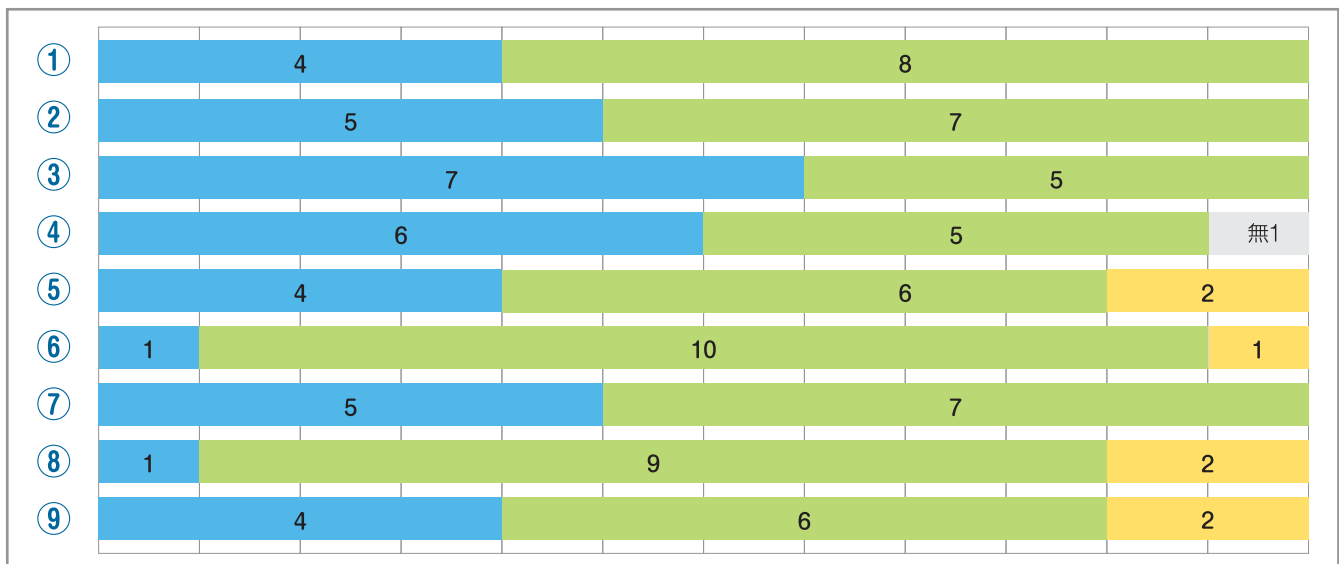
受講者の皆さま、講師・指導員の皆さま、2日間大変お疲れさまでした。ありがとうございました。（堀田 記）

積算業務基礎講習アンケート集計

■実施日:2024年11月11日（月）、11月18日（月）

- ① 講習内容は期待していたものでしたか。
- ② 積算業務の基礎の内容は理解できましたか。
- ③ 拾い出し基礎説明の内容は理解できましたか。
- ④ 拾い出し演習(導入編)の内容は理解できましたか。
- ⑤ 拾い出し演習(実践編)の内容は理解できましたか。
- ⑥ 講習時間(長さ)はどうでしたか。
- ⑦ 講習会場(立地、環境)はどうでしたか。
- ⑧ テキストの分かり易さについてどのように評価されますか。
- ⑨ 今回の講習はご自身に生かせられそうですか。

■ はい/大満足 ■ 満足 ■ やや不満 ■ 不満/いいえ



2名の方に受講の感想をお聞きしました



旭電設株式会社

熊野 寿美さん

《職 種》 施工管理事務
《経験年数》 8 カ月

私がこの講習に参加しようと思ったきっかけは、現場に必要なものや経費の計算方法、

用語の意味などを知りたかったからです。

講習では、初めて聞く言葉も多かったのですが、初心者に合わせていただき、説明の途中で工事の写真や動画を見せてくださったので、とても分かりやすかったです。

1日目は、積算業務の基礎や流れでしたが、ここでも「拾い出し」など初めての言葉でしたが、やり方や流れを分かりやすく説明していただきました。

2日目は、班ごとに分かれて、実際に図面から材料の拾い出しや回路の拾い出しを教えていただきました。

「図面を立体的に見て拾い出す」というのがイメージできなくて、時間がかかってしまいましたが、少人数の班に分かれていたので質問もしやすく、講師の先生や同じ班の方に分かりやすく教えていただけました。

今回の受講を通して、自分が見えていなかった業務や用語が少しだけ分かるようになりました。

まだまだ勉強することがたくさんありますが、ここで学んだことを生かして、今後の業務に少しでも役に立てていけたらと思います。



マルヤ電気株式会社

西村 里美さん

《職 種》 現場施工(電工職)
《経験年数》 2 年 4 カ月



この講習を受講したきっかけは、今後、自分が現場施工をするうえで、必ず役に立つと思ったからです。

私は、電気設備工事業界に48歳に入って2年になりますが、今では自分で現場を担当し、責任とやりがいのある仕事についています。

積算の知識は全くなく、初めてのことで不安でしたが、講習は初心者向けの基本的な内容だったので、安心して受講できました。

2日目の講習では「三角スケール」という聞いたことも触ったこともないものを使い、図面を読み解き、工事で使う材料や労務費などを拾い出していくことを学びました。

また、拾い出しミスがあると大きな損失につながることも知り、カラーペンなどを用いて慎重にひとつずつリストに記入していくことを教わり、自分のペースでやることができました。

2日間の講習はとても短く感じましたが、どの仕事にも責任とやりがいがあり、奥の深いことを痛感しました。あとは、実際の現場でどれだけ数をこなしていくかだけです。

お客さまからお預かりした設計図書等の資料だけで、いろいろなことを読み解くことができることを知り、すごく勉強になりました。

最後に、教えてくださった先生方、本当に貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



受講風景



拾い出し指導

特集

日頃の成果を遺憾なく発揮！



入賞者集合写真

最優秀賞

三栄電気工業株式会社
磯田 晃人さん

住友電設株式会社
横矢 祥吾さん

株式会社きんでん
高井 遥翔さん

10月17日(木)、エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)第一競技場において、第52回電気工事士技能競技大会を開催しました。一般の部25名(20社)、高校生の部14名(7校)の選手が出場しました。

当日は、経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部様、国土交通省 近畿地方整備局宮繕部様、大阪府様、大阪市長様をはじめ、関係諸機関・諸団体から来賓のご臨席をいただき、審査委員ならびに大会役員列席のもと、9時に森運営委員長が開会宣言を行い開幕しました。

開会式では、上坂会長の挨拶に続き、来賓代表の経済産業省 中部近畿産業保安監督部近畿支部 苦瓜支部長からご祝辞を頂戴した後、吉谷選手(中央電設㈱)による選手宣誓が行われました。



苦瓜近畿支部長 祝辞

続いて、井端審査副委員長から競技説明がありました。今大会は機械室をテーマとし、金属配管、PF管、およびレースウェイに照明器具を取り付ける課題としました。

1番回路は、レセプタクルLED照明を熱センサー自動スイッチ(10秒設定)と自動スイッチセンサーユニットを組み合わせた(自動入切り、強制ON、切り)回路構成としました。

2番回路は、3路スイッチによるレースウェイ照明器具の点灯回路としました。

3番回路は、15A・20A兼用接地コンセントの単独回路としました。



平審査委員長 講評

予定より5分繰り上げ、9時25分から競技を開始しました。競技を終えた選手から事前審査を開始し、12時25分以降は事後審査を行いました。

一般の部では金属配管が多く、さらにボックスの高さ違いによる並行配管、分電盤からは並行曲げ加工配管のため、若干難易度が増した課題となりました。

高校生は、1 ボード 2 名の共同作業です。回路構成は一般の部と同じですが、金属配管を使用せずPF管としました。各校とも、役割分担をきっちり決めて時間内に完成させていました。

一般の部、高校生の部とも、それぞれの施工方法(配管支持材から固定する方法、プルボックスから位置決めて固定する方法、レースウェイから固定する方法)があり、時間内に完成させようとする日々の練習の成果がうかがえました。

課題を見事にやり遂げたことは、出場選手の正確性、実力の高さ、日々の練習・努力が反映された結果だと思えます。

また、競技場内に、JECA FAIR 2024製品コンクール入賞製品他の展示コーナーを併設し、競技参加者をはじめ、会場に来られた方々に見学していただきました。一般財団法人関西電気保安協会様には「感電体感コーナー」を設置していただきました。

16時から、中畑審査副委員長による審査結果発表、平審査委員長による大会講評があり、その後、大阪府知事賞、大阪市長賞、大阪電業協会会長賞をはじめ、各賞の表彰が行われました。

最後に、総合司会の草富理事が閉会を宣言し、大会は盛況裡に終了しました。早朝から終日にわたりご対応いただきました審査委員の皆さま、課題作成にご尽力いただきました関西電力送配電株式会社の皆さまには、誌面をお借りしまして深く御礼申し上げます。(石井 記)

(一社)大阪電業協会 上坂会長挨拶

第52回電気工事士技能競技大会の開催に当たり、ご挨拶を申し上げます。

本日は、業務ご多忙のところ、ご来賓として、経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部 苦瓜支部長様をはじめ、多くの皆さまにご臨席を賜っております。誠にありがとうございます。

本大会の開催趣旨は、社会インフラを支える電気設備の品質向上のため、技能競技を通じて、電気工事士の技術・技能の向上を図ることにあります。

選手の皆さんに、ひとつの課題に向かって、競い合い、切磋琢磨してもらうことで、更に高いレベルの技術・技能を身につけていただく。このような取り組みを通じて、電設業界全体の技術力の向上や、これからを担う人材の育成、ひいては業界の魅力創出に繋がていきたいと考えています。

さて、私たち電設業界は「電力安定供給の一翼を担う」という社会的使命がある一方、担い手不足、時間外労働をはじめとする働き方改革といった課題に直面しています。

これらについては、担い手3法改正も踏まえ、社会の変化にしっかりと対応していくことで、電設業界の持続的発展のチャンスと捉え、若い世代が、安心して入職し「やりがい・働きがい」を持てる職場環境の整備を更に進めていきたいと考えています。

そのような観点からも、本大会では高校生の部を設け、大阪府下の電気科の高校生にも出場いただいております。



上坂会長 開会挨拶

夏休みを利用して、本会技術・技能委員会のメンバーや技術者の指導を受けながら、本日のために競技課題に取り組んでいただきました。ご支援いただきました先生方にも、改めて感謝を申し上げたいと思います。

そして選手の皆さんには、この経験で得た「ものづくりの楽しさ」を大切な宝として、今後に活かしていただければ幸いです。

本日は、「一般の部」では20社から25名、「高校生の部」では7校から14名の方々に出場していただいております。

選手の皆さんには、日頃培われた技量、練習の成果を如何なく発揮して、悔いの残らないよう、怪我のないよう、全力で臨んでいただきたいと思います。

最後になりましたが、大阪府様、大阪市様、関西電力送配電様には、準備段階からのご協力に加え、本日も審査をご担当いただき、誠にありがとうございます。改めて御礼を申し上げます。

また、技術・技能委員会をはじめ、本大会の準備に当たっていただいた皆さんも、長期間にわたり、大変ありがとうございました。

そして何よりも、選手の皆さんの今までの努力を称え、本日のご健闘を祈念し、第52回電気工事士技能競技大会開催に当たってのご挨拶とさせていただきます。



選手宣誓をする吉谷選手

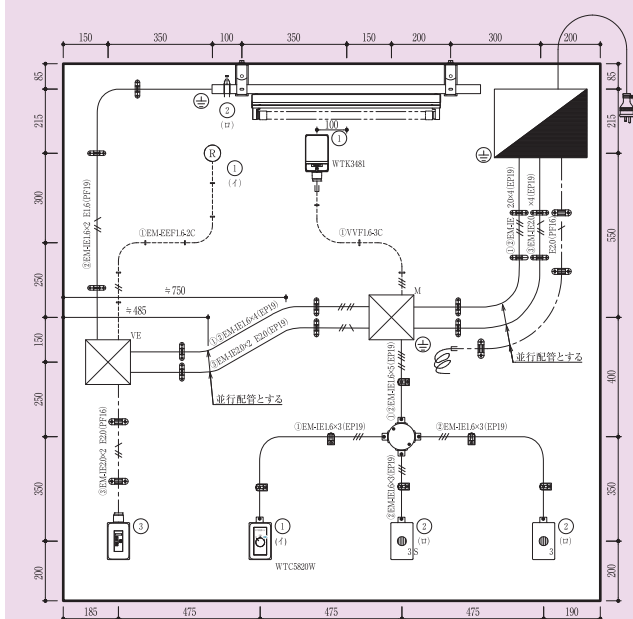


製品展示コーナー

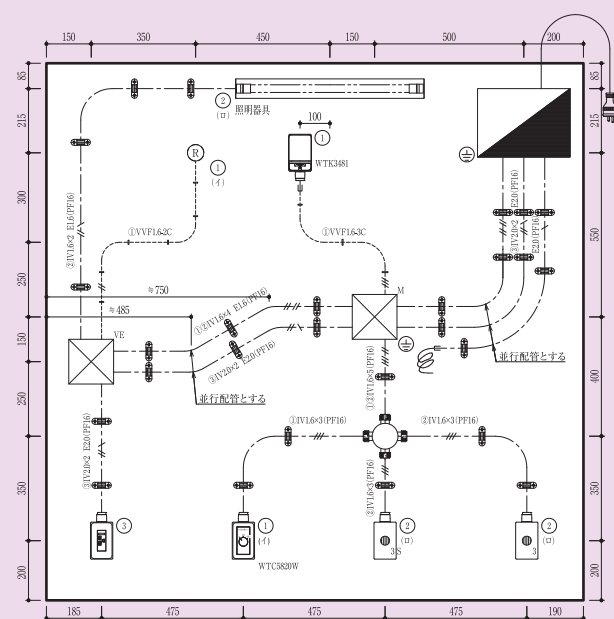


第52回 電気工事士技能競技大会 課題施工図

一般の部



高校生の部



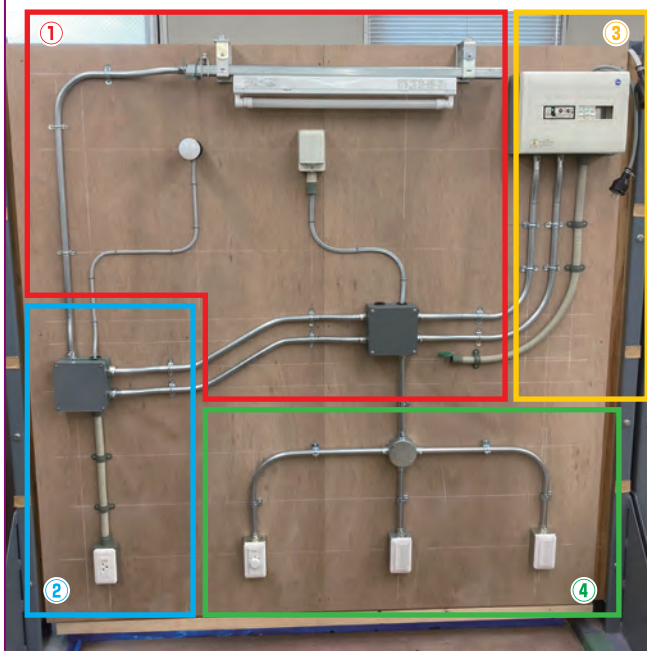
表彰選手名簿(一般)

表彰種別	表彰者	ポードNo.	選手名	会社名/所属会社名
最優秀賞	大阪府知事賞	25	よこ 横 矢 祥 吾	住友電設(株) / トーヨー電気工事(株)
	大阪市長賞	23	たか 井 遥 翔	(株) き ん で ん
	(一社)大阪電業協会 会長賞	15	いそ だ あき と 人	三 栄 電 気 工 業 (株)
優秀賞	(一社)日本電設工業協会 関西支部長賞	14	やま した だい き	野里電気工業(株) / 山下電気工業(株)
	大阪府電気工事工業組合 理事長賞	1	は 長 せ れん ま	(株) 関 電 工 関 西 支 店
優良賞	(一社)大阪電業協会 会長賞	22	まえ だ りょう すけ	栗原工業(株) / 共栄電気工業(株)
		2	まつ ちと たく み	八 千 代 電 設 工 業 (株)
技能賞	(一社)大阪電業協会 会長賞	12	こ 小 まつ たくみ	ト ー ヨ ー 電 気 工 事 (株)
		21	ほり 堀 だい き 輝	浅 海 電 気 (株) / 未 来 電 設 (株)

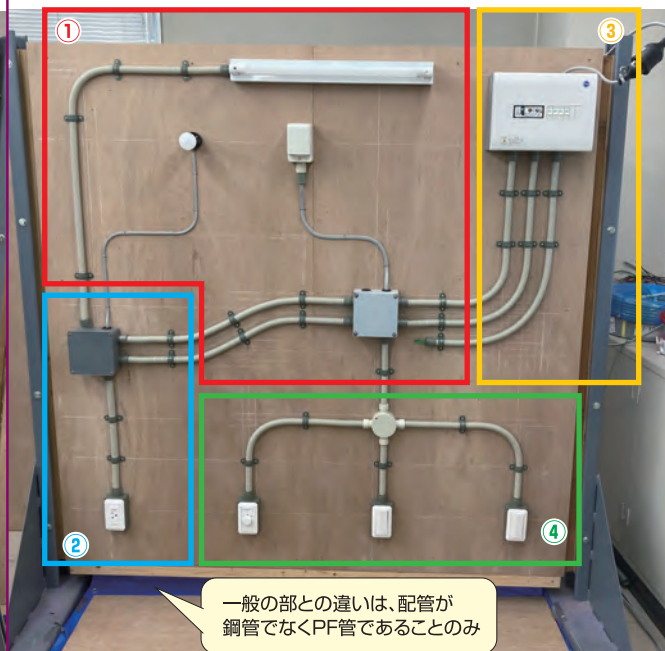
表彰選手名簿(高校生)

表彰種別	表彰者	ポードNo.	選手名	学校名
優秀賞	(一社)日本電設工業協会 関西支部長賞	C	とい や そう すけ 問 屋 颯 佑 はし ぐち 口 佳 裕 橋 ぐち 口 佳 裕	大阪府立都島工業高等学校 定時制の課程
優良賞	(一財)関西電気保安協会 理事長賞	B	うし 丸 ち ひろ 牛 丸 智 広 にし たに ゆう た 西 谷 悠 汰 きの した せい	大阪府立堺工科高等学校
技能賞	(一社)大阪電業協会 会長賞	D	きの 木 下 星 也 越 賀 斗 穂	大阪府立今宮工科高等学校
努力賞	(一社)大阪電業協会 会長賞	A	いな 稲 ちと しょう すえ 末 なが たい 醒 雅 おお 大 林 大 斗 斗	大阪府立泉尾工業高等学校
		E	おお 大 林 大 斗 斗 ぶく 福 だ かい 海 斗	大阪府立生野工業高等学校
		F	ご 後 とう りく さい 藤 陸 翔 斉 藤 啓 太	大阪府立淀川工科高等学校
		G	かみ 上 唐 湊 とき やま 山 本 響 生	大阪府立西野田工科高等学校

No.	項目（一般の部）
①	照明器具、レセプタクル、熱センサ、プルボックス
②	コンセント、プルボックス
③	分電盤
④	熱センサスイッチ・スイッチ2個

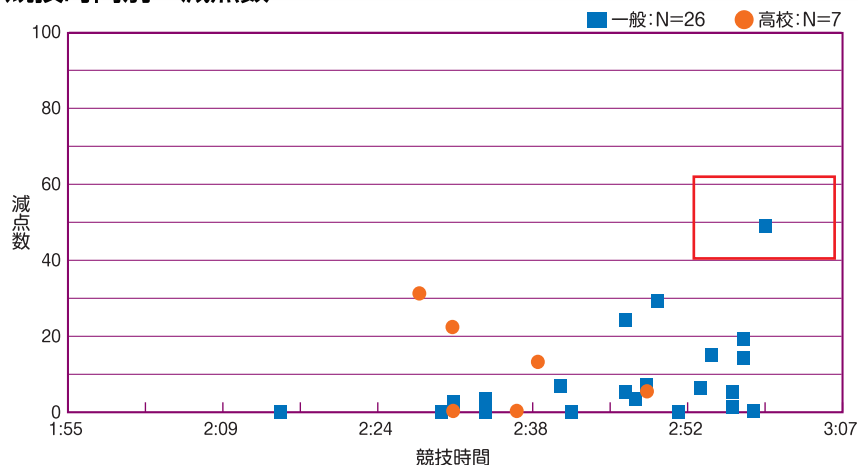


No.	項目（高校生の部）
①	照明器具、レセプタクル、熱センサ、プルボックス
②	コンセント、プルボックス
③	分電盤
④	熱センサスイッチ・スイッチ2個



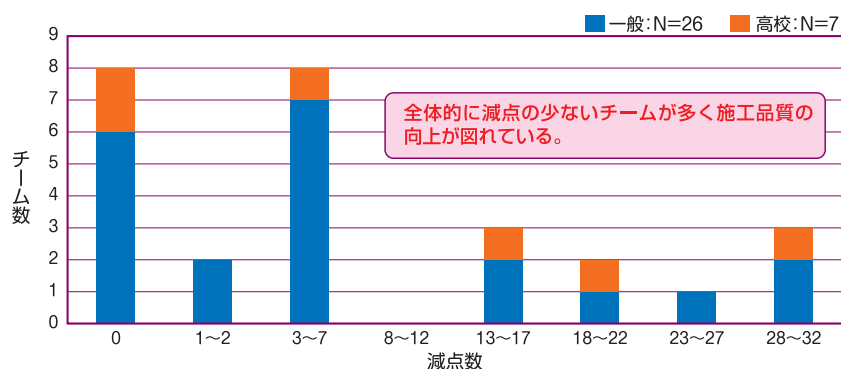
競技時間別 減点数、減点数別割合

競技時間別 減点数



- 想定競技時間は3時間であるが、競技終了の時間差が大きい結果となっている。昨年と比較すると減点数40点以上が5件→1件と大きく減少している。(施工品質が向上している)※左表赤枠内
- 高校の部では競技時間が短い(作業が速い)減点数が多い(20点以上)チームが2チームあり作業の速度が施工品質の低下を招いていると思われる。
- 一般の部では競技時間が短い(作業が速い)チームは減点数も少なく施工品質が高いといった傾向となっている。

減点数別割合

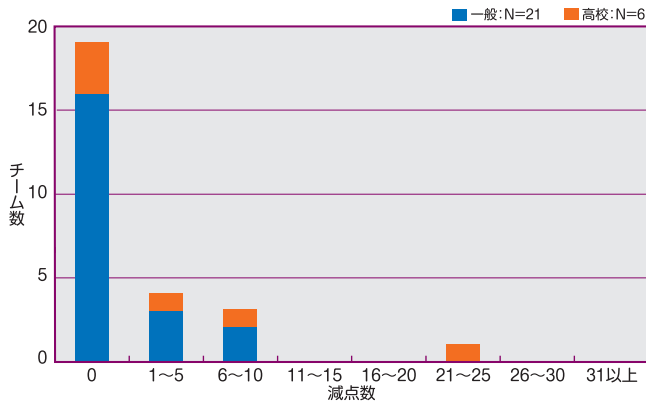


- 減点数は平均値、中央値共に過去の大会よりも大きく減少している。(施工品質が向上している)※下表参照

	一般		高校生	
	平均値	中央値	平均値	中央値
第52回大会	9.0	5.0	11.8	9.0
第51回大会	17.9	11.0	45.8	15.5
第50回大会	37.0	14.0	45.9	20.0
第49回大会	10.9	8.0		

審査項目別 主な減点項目

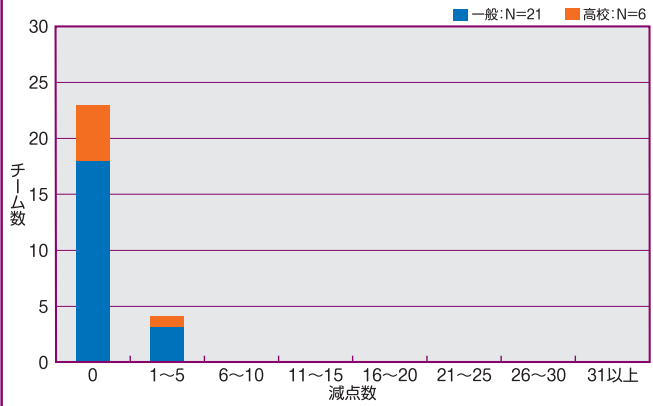
「審査No.1」 照明器具、レセプタクル、熱センサ、プルボックス



主な減点項目

- ☐ スイッチ:芯線露出(一般:2チーム)
- ☐ プルBOX:アースターミナル菊ワッシャ取付順誤り(一般:2チーム)

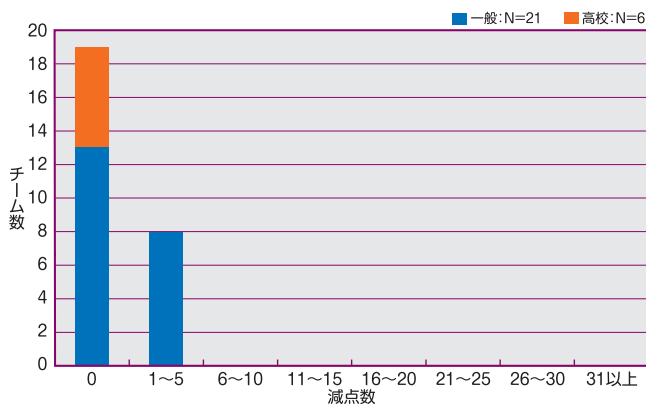
「審査No.2」 コンセント、プルボックス



主な減点項目

- ☐ プルBOX:差し込みコネクタ差込不良(一般:3チーム)

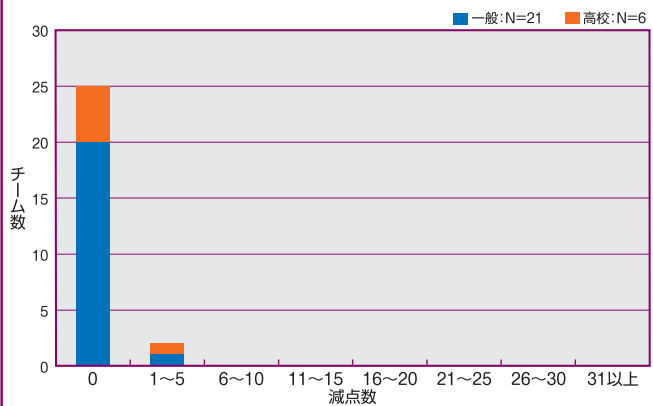
「審査No.3」 分電盤



主な減点項目

- ☐ アースターミナル:芯線露出(一般:5チーム)
- ☐ 金 属 管:接地無し(一般:2チーム)

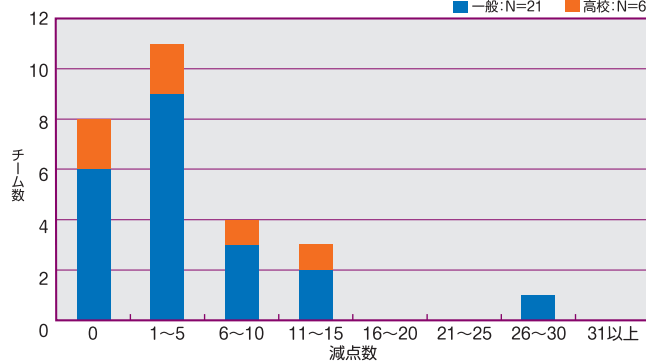
「審査No.4」 熱センサスイッチ・スイッチ2個



主な減点項目

- ☐ スイッチ:芯線露出(高校:1チーム)
- ☐ スイッチ:被覆損傷(芯線は見えない)(一般:1チーム)

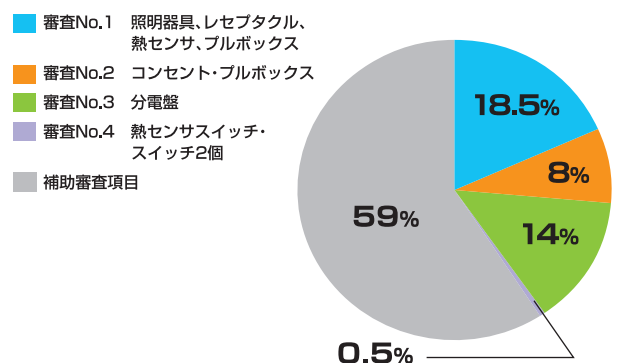
補助審査



主な減点項目

- ☐ 材料減点(なし)
- ☐ ボード減点:G・Ω・K減点(一般:3チーム、高校:1チーム)
- 検尺判定減点(一般:1チーム)
- 外観判定減点(一般:13チーム、高校:4チーム)

項目別減点数



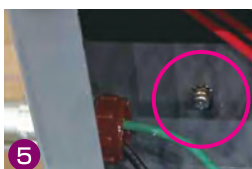
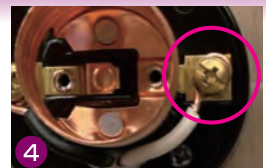
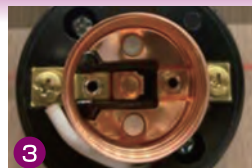
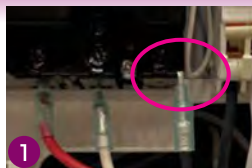
減点割合の大きい項目

- ☐ No. 1
- ☐ No. 3

※No.1(18.5%)・3は(14%) 補助審査項目(59%)

不具合箇所写真

- ①手で引いて抜ける
- ②挿入不足
- ③極性誤り
- ④巻き付け不良
- ⑤接地なし
- ⑥ダイス適用誤り
- ⑦コネクタ挿入不足



「カーボンニュートラルの最前線」を見学

2024年度の会員企業見学会として、11月8日（金）に、パナソニック株式会社の実証施設「H2 KIBOU FIELD」（滋賀県草津市）を見学させていただきました。会員企業、事務局合わせて33名が参加しました。

見学会では、まず初めに、パナソニック様の会社概要ならびに草津工場の概要について、ご紹介いただきました。

次に今回の見学先である「H2 KIBOU FIELD」についてご説明いただきました。

この施設は、純水素型燃料電池と太陽電池を組み合わせた自家発電設備により、燃料電池工場の事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギー（*1）で賄う「RE100（*2）ソリューション」実証施設であり、2022年4月15日から稼働しています。

「H2 KIBOU FIELD」の主な設備は以下のとおりです。電力を供給する工場の陸屋根とほぼ同面積（約4,000㎡）に配置されています。

- 太陽電池
- 純水素型燃料電池
- リチウムイオン蓄電池
- 液化水素タンク

これらの設備を組み合わせることで、広大な設置面積が必要となり、かつ天候の影響を受けやすい太陽光発電の特性を補完し、工場の屋上など限られたスペースでの自家発電設備の設置も可能になります。

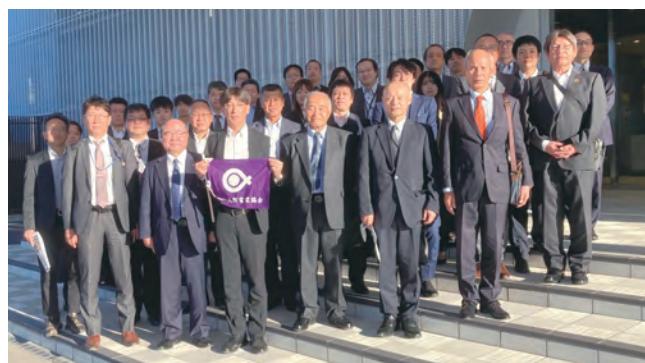
また、リチウムイオン蓄電池との連携により、電力使用量がピークになった時でも燃料電池と蓄電池からの電力供給をコントロールすることで、必要な電力を自家発電設備で安定的に賄うことができます。

さらに、5kWの純水素型燃料電池を複数台連携させることで、必要な電力に応じて機器を発電させたり停止させたりする運用が可能になり、機器劣化を抑制し、生涯発電

開催日：11月8日（金）

見学先：パナソニック株式会社 草津工場
「H2 KIBOU FIELD」

参加者：33名



会員企業見学会参加者集合写真

量を最大化させます。また、工場内の稼働を止めることなく、無停止でのメンテナンスも可能になります。

次に、純水素型燃料電池について資料を用いてご説明いただきました。純水素型燃料電池とは、水素エネルギーを活用した新しい分散型電源であり、太陽光発電や風力発電と比べると、安定した電力供給、設置条件の制約及びシステム規模の自由度に関して優れています。

世界が脱炭素に向けて加速している中、水素の普及に向けて国・行政が動き出しており、補助金事業などが制定され、民間への波及も加速しているとのことでした。

今回は世界が目指す「カーボンニュートラルの最前線」を見学することができました。ご案内いただきましたパナソニックの皆さま、ありがとうございました。

（伊藤 記）

液化水素タンク
(7.8万リットル)

リチウムイオン蓄電池(1.1MWh)

純水素型燃料電池
495kW(5kW99台)

太陽電池
(570kW)



パナソニック株式会社 草津工場 H2 KIBOU FIELD

（*1）再生可能エネルギー：石油や石炭、天然ガスといった有限な資源である化石エネルギーとは違い、太陽光や風力、地熱といった地球資源の一部など自然界に常に存在するエネルギー

（*2）RE100：Renewable Energy 100%（再生可能エネルギー100%）の略で、事業運営を100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が加盟する、国際的なイニシアチブ（積極的な取組みの枠組）

技能労働者の目標像としての活躍を期待！

日本電設工業協会主催 2024年度登録電気工事基幹技能者認定講習

日本電設工業協会では、2008（平成20）年4月から、建設業法施行規則第18条の3の6の規定に基づき「登録電気工事基幹技能者」の認定評価を行うための講習を開催しています。同会では「電気工事業」と「電気通信工事業」の2業種を取り扱っています。

なお、同会では、建設マスター（優秀施工者 国土交通大臣顕彰）および建設ジュニアマスター（青年優秀施工者 不動産・建設経済局長顕彰）の推薦条件として、登録電気工事基幹技能者の認定資格を取得していることを規定しています。

- 日 時 10月26日（土）～27日（日）
9：30～17：00
- 場 所 エル・おおさか 南ホール
（大阪市中央区北浜東3-14）
- 主催者 日本電設工業協会 関西支部
- 受講者 115名
- 合格者 109名（合格率 94.8%）

1. 「登録電気工事基幹技能者」に求められる役割

以下の役割発揮により、生産性が高く、安全で品質に優れた電気設備工事施工の実現を図ること

- (1) 現場の状況に応じた施工方法等の提案、調整
- (2) リーダーシップの発揮による、現場施工の円滑化および施工品質向上の実現
- (3) 現場代理人（現場管理技術者）や職長（技能者の指揮・監督者）に対する連絡、調整、提案

2. 「登録電気工事基幹技能者」認定講習の概要

- (1) 認定講習（2日間・11時間）
- (2) 修了試験（1時間、合格：60点／100点満点）
 - ・選択問題 14問（配点70点）
 - ・記述式（※）1問（配点30点）
 ※受講者が電気工事現場において、職長の立場で特に留意した事項と、その処置または対策等を問う

3. 「登録電気工事基幹技能者」認定講習の受講条件

- (1) 第一種電気工事士免状を取得していること
- (2) 電気工事若しくは電気通信工事の直接施工業務に従事し、10年以上の実務経験があること
- (3) 労働安全衛生法第60条による職長教育を修了し、受講申込日までに3年以上の職長経験を有している者

認定講習の内容

	科 目	時 間	講 師（敬称略）
1 日 目	電気工事における新材料・新工法、法改正等OJT教育	2時間	浅海電気(株) 大鹿 徳夫
	施工・原価・事務管理、関連法規	2.5時間	(株)クリハラント 前田 勇
	工程・資材管理	2時間	住友電設(株) 居安 正智
2 日 目	登録電気工事基幹技能者の概要	1時間	中央電設(株) 小西 修一
	安全・労務管理	2時間	(株)きんでん 岡田 靖彦
	品質・環境管理	1.5時間	栗原工業(株) 中村 寛

各講師とも、講義のメリハリをつけ、分かりやすく説明されていました。

講習終了後、引き続き行われた学科試験には115名が挑戦され、109名が合格されました。合格された受講者の皆様、おめでとうございます。

講師を務めていただきました6名の皆さま、ありがとうございました。誌面をお借りしまして、心から御礼申し上げます。

（事務局 記）



真剣に耳を傾ける受講者の皆さん

技能労働者ステップアップの登竜門

大阪電業協会主催 2024年度 職長教育

「労働安全衛生法第60条」では、新たに職長（作業中の労働者を直接指導または監督する者）になった第一線の現場監督者に対して、事業者が、作業手順の定め方、指導および教育の方法、設備の保守管理の方法等の教育を行うことを義務付けています。

一方「労働安全衛生法第16条」では、建設業における通常50人以上の混在作業現場において、関係請負人側が選任する職として安全衛生責任者（元請や他職種との連絡・調整を行い、労働災害防止に当たる者）を規定しています。

大阪電業協会では、これら法令に定められた「職長・安全衛生責任者教育」を1975（昭和50）年から毎年実施しており、現在まで延べ3,267名の会員企業社員が受講されました。

職長教育修了後、3年以上の職長経験を有している方は、登録電気工事基幹技能者認定講習の受講資格のひとつを満たすことになります。

1日目の林講師は、社内外での豊富な講師経験を活かし、グループワークを取り入れながら、語り掛けるような口調でお話されていました。

2日目の中村講師は、時折現場での体験談を交えながら、熱のこもった講義を展開されていました。

両講師とも、合間には自己の経験談等も取り入れるなど、進行にメリハリをつけ「飽きさせず、疲れさせない」2日間の講習となりました。

受講者の皆さま、今回学んだ事を現場で生かしていただき、安全作業の継続をお願いいたします。

また、講師を務めていただきましたおふたりにつきましては、誌面をお借りして心から御礼申し上げます。

（事務局 記）

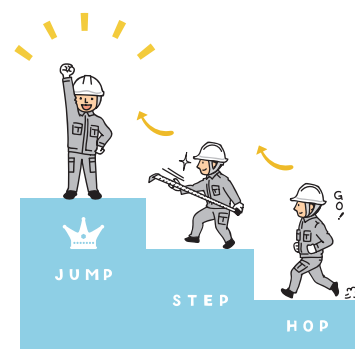
- 日 時 11月13日（水）～14日（木） 9:00～17:00
- 場 所 大阪電業協会 会議室
- 講 師 1日目：林 達也 氏（住友電設㈱）
2日目：中村 寛 氏（栗原工業㈱）
- 受講者 8社 13名

【内容】学科・演習（14時間）

- ①職長、安全衛生責任者の役割 (2時間)
- ②異常時、災害発生時における措置 (1.5時間)
- ③現場監督者として行うべき労働災害防止活動 (2時間)
- ④作業手順の定め方、労働者の適正な配置 (2時間)
- ⑤労働者に対する指導・監督の方法 (2.5時間)
- ⑥危険性・有害性等の調査、調査結果に基づき講ずる措置 (4時間)



1日目（林講師）



2日目（中村講師）

業界研究セミナー 日程を変更して開催

本会主催業界研究セミナーについては、昨年度同様、8月下旬の開催を予定していましたが、台風接近のため中止とし、12月中旬に日程を変更して開催しました。（出展企業は、確定していた27社がそのままスライド）

来場学生確保のためには「学校訪問による教員・キャリアセンターへの開催周知依頼」がキーとなるため、人材部会にとっては倍の負担がかかることになりましたが、開催直前まで懸命なPR活動を行いました。



受付風景

- 日 時 12月14日（土） 13:00～17:00
- 場 所 大阪産業創造館
（大阪市中央区本町）
- 参加者 56名



就活セミナー

4Fイベントホール
(13:00～14:15)

- 「就活スタート！
ぶっちゃけトーク」
大阪労働協会
道廣 茂樹 様
- 「電気設備工事業界の
概要と将来性」
大阪電業協会
人材部会長 岩本 浩一
- 「出展企業27社による
1分PR」

企業ブース交流

3Fマーケットプラザ
(14:20～17:00)

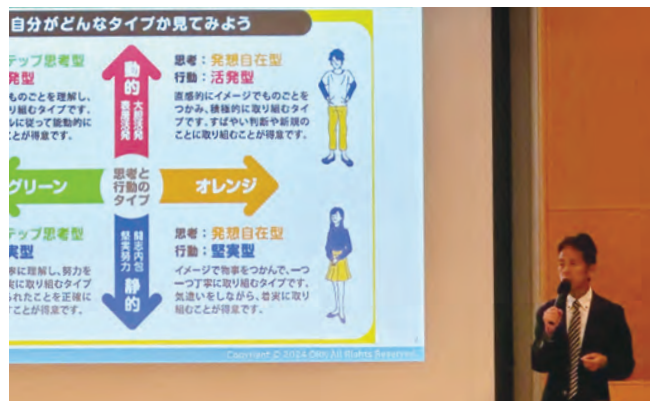
- 1～2回目
「新たな発見の2社」
（大阪電業協会が訪問
企業を指定）
- 3～5回目
「自由選択タイム」
（学生が訪問企業を選択）



就 活 セ ミ ナ ー

●「就活スタート！ ぶっちゃけトーク」

13時からの道廣講師のセミナーでスタートしました。
就活の不安を解消できる唯一の近道は「自分で経験すること」であり、就活のスタートは「知らない大人と、ひとりでも多く話すこと」だとのお話がありました。
また、企業に対して、ガクチ力（学生時代に力を入れたこと）をどのように伝えればよいのか、具体的なレクチャーがありました。
最後に「本日のセミナーを時間いっぱい活用することが、皆さんの変化のきっかけになり、就活時のガクチ力にも繋がる」と伝えていただきました。



道廣講師

●「電気設備工事業界の概要と将来性」

続いて、岩本人材部会長から、施工管理職の現場での立ち位置や仕事内容、業界の将来性とやりがいについて、実例を交えながら分かりやすく説明しました。



●「出展企業27社による1分PR」

その後、出展企業27社のリレーによる1分PRを行い、各社が企業理念や独自の強みをアピールしました。

このPRを聞いて、訪問企業を決める学生もいることから、各社ともに「短時間で自社の魅力をいかに伝えるか」工夫を凝らした内容でした。



企業ブース交流

来場学生を3階に誘導し、14時20分から企業ブース交流が始まりました。学生には、受付で「新たな発見の2社」シートを渡しており、1～2回目は本会が指定する企業を訪問していただきました。

3～5回目は、学生が訪問する企業を選択しますが、当然、どこに行こうか迷う人も少なからずいます。そんな学生には、大阪電業協会の腕章を付けた人材部会メンバーが声をかけ、一緒に訪問企業を考えるようにしました。

今回も、学生の殆どが最後まで会場に残り5社訪問されるなど、貪欲に企業研究を行う姿が目につきました。いつもながら「頑張れよ」と背中を押したくなる光景でした。

学校訪問の感触では「8月よりも12月開催を推す」声が多かったものの、来場者数は前回（2023年8月26日）を下回る結果となりました。

特に、大学別に見ると、8月と12月の来場者数に顕著な



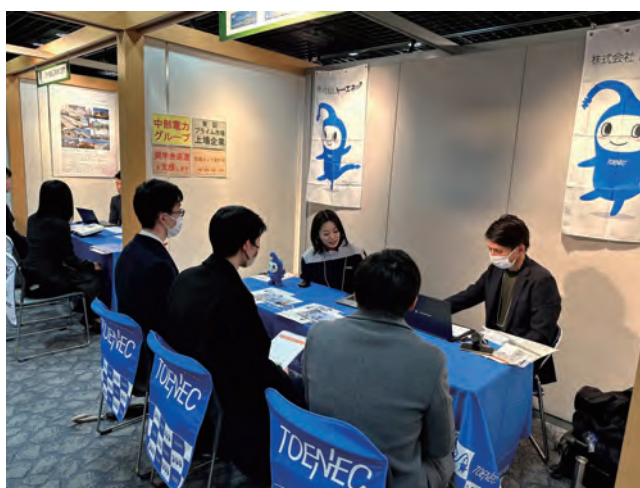
企業ブース交流全景

差が見られたため、次回開催に向けた反省点や改善点を整理し、更に進化したイベントにしていきたいと思えます。

出展企業一覧

(五十音順)

アイ電気通信(株)	株式会社 きんでん	昭和電業(株)	野里電気工業(株)
浅海電気(株)	栗原工業(株)	住友電設(株)	藤井電機(株)
(株)川瀬電気工業所	(株)クリハラント	中央電設(株)	藤井電気工事(株)
(株)関電工	三栄電気工業(株)	(株)中電工	(株)HEXEL Works
旭日電気工業(株)	(株)サンテック	(株)トーエネック	(株)ミライト・ワン
近畿設備(株)	三宝電機(株)	東海電設(株)	八千代電設工業(株)
(株)キンコー	三和電気土木工事(株)	日本電設工業(株)	



来場学生アンケート回答から

- それぞれの企業に違いがあり、聞いていて楽しかった。これからの就活に活かしたい。
- 企業によって、仕事内容は似ていても何が違うのかを知ることができ、とてもよかった。
- 「社会のインフラを支える」という言葉が、とても印象に残った。
- 施工管理の会社が多く集まっているので、電気専攻の自分にはすごくいいセミナーだった。
- 電設業界は仕事がなくならないと聞き、この業界で仕事をずっと続けられそうだと改めて感じた。



出展企業アンケート回答から

- 前段で、業界としての特徴・魅力をアピールいただいたことで、スムーズな企業説明に入れた。
- 1分PRは各社の個性が出るので、継続していただけるとありがたい。他社のPRも参考になる。
- 1分PRを聞いて訪問企業を決める学生もいるため、アピールの場として有効と考える。

大阪電業協会そして
会員企業各社は、
電気設備工事業界に
興味・関心を持つ皆さんに
全力で応援します。

引き続き業界の魅力を発信！

大学電気系学科教員・キャリアセンターとの意見交換

■日 時 11月19日(火) 15:00 ～ 16:50
 ■場 所 マイドームおおさか 8階 第6会議室
 (大阪市中央区本町橋2-5)

■参加者 大学 10校 11名(敬称略)

●電気系学科教員(8校 8名)

大阪産業大学 教授 草場 光博
 大阪電気通信大学 准教授 伊藤 義道
 関西大学 准教授 米津 大吾(WEB)
 近畿大学 教授 松田 時宜(WEB)
 大和大学 教授 渡部 憲一
 大阪公立大学 教授 田窪 朋仁
 立命館大学 教授 久保 幸弘
 広島工業大学 教授 松岡 雷士(WEB)

●キャリアセンター(3校 3名)

大阪工業大学
 キャリア支援部 キャリア支援課 小村 和丸
 大阪産業大学
 キャリアセンター 就職支援課長 北村 明彦
 産業技術短期大学
 学生・進路支援課 係長 津熊 貴子

●人材部会(10名)

部会長 岩本 浩一

■参加者 副部会長 乾 克彦
 (つづき) 部員 由井 秀洋、花市 竜章、高松 光示、
 仙崎 哲也、原 宗一郎、中尾 剛、
 池田 英一郎、辰巳 哲也

●事務局(2名)

専務理事 土井 俊明
 事務局長 辰井 裕二

- 次 第 1. 開会挨拶：岩本部会長
 2. 「働き方改革」の推進に取組む事例の紹介
 (1) 日本電設工業協会「働き方改革」推進への取組み：辰井事務局長
 ①2024年度 会員大会決議(2024年9月)
 ②日本建設連合会への申入れ(2024年10月)
 (2) 生産性向上に向けた会員企業の取組み
 ①中央電設㈱ 現場業務における生産性向上への取組み：高松部員
 ②三和電気土木工事㈱「もっと休もう！」プロジェクト：乾副部会長
 ③三宝電機㈱ 業務用車両のDX化：池田部員
 3. 意見交換
 4. 閉会挨拶：乾副部会長

意見交換(抜粋)



岩本人材部会長 開会挨拶



乾副部会長 取組報告

「電気設備工事業界研究セミナー」に参加をいただくために

業界研究セミナー経由入社大学生(入社4～6年目 22名)の就業状況を調査したところ、全員在籍していることが判明

➡業界・企業研究は、ミスマッチ防止に極めて有効！

今回、大学参加者の半数が初参加であったこと、また、関西圏以外の大学から初めて参加をいただくなど、今後の広がりに対する手応えをつかむことができました。

初参加の方からは「とても有意義な時間だった。次回も是非参加したい」とのうれしいお言葉を頂戴しました。



意見交換テーマ

- ①「選考の早期化」が大学カリキュラムに与えている影響、大学側が希望する選考時期
- ②「自由応募」主流に対する学内の見解
- ③電設業界として「学内合同企業説明会」を開催することの可能性
- ④外国人留学生の日本語能力に関する卒業要件
- ⑤直近の就活動向
- ⑥電設業界における入社3年以内の離職状況

府内工業系高校教員との意見交換

■日 時 12月10日(火) 15:00 ~ 17:00

■場 所 大阪電業協会 会議室
(大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル5階)

■参加者 府立工業系高校 10校 12名(敬称略)

生野工業高等学校	電気科長	市村 昌和
泉尾工業高等学校	電気科長	蒲田 哲也
東淀工業高等学校	電気工学科長	大西 光
都島工業高等学校	電気電子工学科長	磯村 和也
	機械電気科長	前川 雄貴
都島第二工業高等学校	電気科	坂本 高英
今宮工科高等学校	電気系長	貝本 啓
	進路部長	岡野 浩
西野田工科高等学校	電気系長	高地 正訓
佐野工科高等学校	電気系	山口 俊和
城東工科高等学校	進路指導部	福田 敏
淀川工科高等学校	進路指導部	中尾 諒

大阪電業協会 13名

●人材部会 (9名)

部会長	岩本 浩一
副部会長	乾 克彦
部員	由井 秀洋、花市 竜章、高松 光示、 仙崎 哲也、原 宗一郎、中尾 剛、 池田 英一郎

■参加者 ●中小部会 (2名)

(つづき) 副部会長 盛永 正直
運営委員 竹内 康彦

●事務局 (2名)

専務理事 土井 俊明
事務局長 辰井 裕二

■次 第 1. 開会挨拶：岩本部会長 (人材部会)

2. 意見交換

(1) 参加各校のご発言をもとに意見交換

(2) 参加教員からの質問に対する回答

3. 電気設備工事業界 入職促進事業

(1) JECA FAIR 2025 高校生来場に関する
助成制度

(2) 大阪電業協会が行う入職促進事業

4. 閉会挨拶：盛永副部会長 (中小部会)



岩本人材部会長 開会挨拶



盛永中小部会副部会長 閉会挨拶

意見交換(抜粋)

参加各校にご発言いただいた内容

- ① 電気系3年生の就職状況
今年の傾向、電設業界への就職(昨年度との比較)
- ② handy(求人票管理システム)の導入・活用状況
- ③(学校再編等)次年度以降の体制

参加教員からいただいた質問

- ① 就職試験不合格とした高校生がいる場合、その理由
- ② 外国ルーツの生徒について、求人と採用の実施状況

フリーディスカッション

.....(大阪電業協会).....

工業高校建築科の生徒の約8割は、建設会社に就職している。一方、工業高校電気科の生徒は、約2割しか電設業界に就職していない。電設業界には何が足りないのか、ヒントがあれば、是非教えていただきたい。

.....(参加教員).....

電気工事業だけでなく、電力会社や通信・メーカー等、電気科の場合、学校で学んだことを行かせる業界が多いことが理由であり、悲観される必要は全くないと思う。

今日の各校のお話を聞いて「限られた人数の中で、結構電設業界に就職している」ことを実感した。

今回、全ての参加教員から、就職状況や次年度以降の体制について、じっくりとお話を伺うことができ、企業側にいくつもの気づきがありました。

先生方との率直な意見交換ができるよう、更なる関係強化に取組みます。



会員企業
限定

大学・高校 意見交換の詳細については、以下の手順でご確認ください。

1. 大阪電業協会ホームページから「会員ログイン」
2. サイト内検索窓に「実施記録」と入力し検索

大阪・関西万博会場で現場見学を開催 会場のシンボル「大屋根リング」を体感

10月10日(木)、株式会社きんでんが電気設備工事を施工する現場において、電気を学ぶ学生向けの現場見学を開催しました。

今回は、4校から19名に参加いただき、大阪・関西万博の概要、工事の進捗状況や電気設備の概要に関する説明、実際の現場での見学や、施工関係者との質疑・応答の場を設けました。

参加者らは、大阪・関西万博会場のシンボルである大屋根リングを開幕前に見学できる貴重な機会と捉え、真剣なまなざしで参加していました。



リングの最上階から会場を眺める参加者

建物概要

工事件名 2025年日本国際博覧会万博会場 大屋根リング北東工区建設に伴う電気設備工事
住 所 大阪市此花区夢洲
建物用途 歩廊(地上2階)
施 主 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
設計監理 株式会社大林組
建築会社 大林組・大鉄工業・TSUCHIYA共同企業体
電気設備施工 株式会社きんでん

参加者

参加者 19名
参加校 4校(大阪工業大学・大阪公立大学・立命館大学・東大阪高等職業技術専門学校)

見学会

13時30分から現場見学が始まりました。見学に先立ち「大林組デジタルルーム」でオリエンテーションが行われ、PRムービーが上映された後、本会広報委員会の早坂稔委員長が開会のあいさつに立ちました。

冒頭、現場見学の開催に協力いただいた大林組様ときんでん様に感謝の言葉を述べたうえで、参加者らに「施工企業はいずれもライフラインを支え、人々の暮らしに安全と安心を提供する使命を担っている。この機会を大切に、自分なりに何かを見つけてくれたらうれしい」と呼びかけました。

そして「本日の現場見学は多くの関係者の厚意で実現した貴重な機会になる。多くの学びを持ち帰ってほしい。ご安全に」と結びました。

続いて現場関係者として、大林組の森田 真行大阪関西万博室副課長、きんでんの片岡 茂樹大阪・関西万博プロジェクト室工事長、同じく近森 洸希さんが紹介されました。

森田副課長から万博工事全体について、片岡工事長から電気設備についてそれぞれ概要の説明がありました。最後に、司会から現場見学に関する注意事項が示され、オリエンテーションは終了しました。

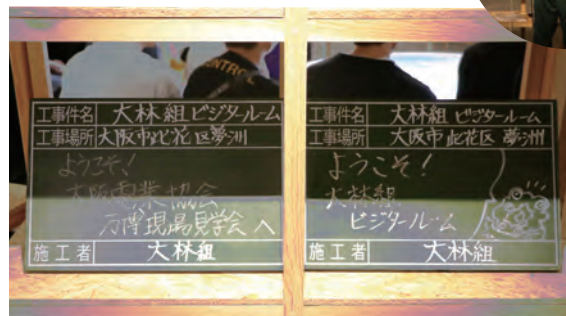
その後、参加者は現場へ移動し、先導いただいた現場関係者の説明に熱心に耳を傾けるとともに、実際の「現場」を肌で感じる事ができました。また大屋根リングの最上階に登り、施工中の多くの海外パビリオンを眺めました。

現場見学の後には、本会広報委員会の山中 幸一理事から「電気設備工事業界の概要、将来性」について説明があ



参加者へ見学会の目的を伝える早坂委員長

工事の説明を行う片岡工事長



作成いただいたウエルカムボード

りました。続く質疑・応答の場から、大林組夢洲総合工事事務所の城越 陽平副所長にも参加いただきました。

参加者からの施工に関する多くの質問・疑問に対して、施工関係者から丁寧かつ真摯な受け答えを返していただきました。予定していた現場見学の時間が瞬く間に過ぎ、盛況のうちに幕を閉じました。

参加者アンケートでは「巨大な木造建築の設計、施工に携わる技術者の方とお話できる貴重な機会をいただけた」「リングの内側に海外パビリオンが集まっていて『多様でありながらひとつ』というメッセージを実際に感じる事ができた」といった回答を多くいただきました。本会では、現場見学が重要なイベントであることを再認識し、継続して実りある内容で実施したいと考えます。

最後に、今回の現場見学にご理解とご協力をいただいた大林組様、きんでん様の関係者に対して、誌面をお借りして心から御礼申し上げます。(田中(健) 記)

これは、いいね!・・・「自慢大賞」発表

22名の方から28作品の投稿がありました。お気に入りのワンショットをご提供いただき、ありがとうございました。
広報委員会メンバーによる審査結果を発表します。



はるばる来たぜ

(株)盛永電気工業所
盛永 正直さん



野付半島（北海道別海町）の遥か彼方へ電気を送る
電柱たち

2位

空飛ぶクラゲ

(株)関電工 関西支店 蓮中 瑛介さん

京都水族館の期間限定展示であるクラゲの照明です。照明器具にただ照らすだけではない魅力を感じました。



3位

御堂筋イルミネーション



三栄電気工業(株) 西出 信幸さん

年末の寒さに背を丸め、足早に通り過ぎるいつもの歩道。ふと夜空を見上げると、枝の間に光の河が流れていました。

その他に投稿いただいた写真をおひとりにつき1点ご紹介します。



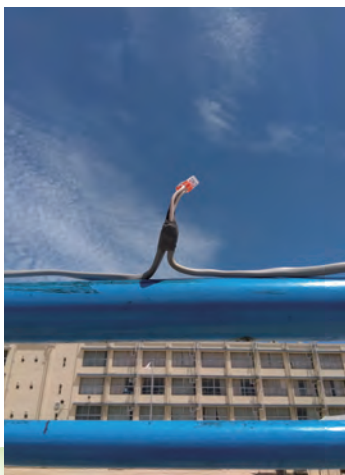
思い出の現場 三栄電気工業(株) 倉 憲一さん

14年前のopen当時の京都ヨドバシカメラ。数ある現場の中でも思い出が詰まった現場です。当時のスタッフとは今でも深い付き合いをしています。



THE神戸

(一社)大阪電業協会 事務局 木下 真澄さん
神戸メリケンパークで撮影。グラデーションに感動しました。



夏の思い出

大阪電気機工(株) 見内 正和さん

小学校の盆踊り会場です。35度を超える猛暑の中、盆踊り会場の仮設電気工事を行いました。

通学路 近畿設備(株) 竹内 美沙さん

自宅から保育園までの道です。生活に欠かせない電気設備である信号や道路照明灯を、夕焼けとともに子どもに撮影してもらいました。



地面の下で電気設備のライフラインを支える

住友電設(株) 岩本 弘行さん

地面の下を真っ直ぐ伸びる金属管。滑走路では、機体の重量に耐えられるよう金属管が使用されています。(静岡県で撮影)



クリスマスの輝きと子供

(株)きんでん 渡辺 康司さん

阪急百貨店(梅田)の名物、コンコースウィンドウにて。クリスマスモードで明るく賑やかな展示物の前で、息子も興奮してはしゃいでいました。

電気の血管

三栄電気工業(株) 市川 佳史さん

大阪美原、電気を引き込むための高圧ケーブルを延線するために、鉄ドラムのケーブルを搬入しているところです。



職人の輝く姿

近畿設備(株) 船江 瞳さん

社内の作業場で、現場で使用する鉄筋を電気ノコギリを使って切断している職人さん。普段のユーモア溢れる優しい顔とは違い、真剣な表情はとってもかっこよくて素敵だなと思いました。



お楽しみのライト

栗原工業(株) 杉本 良太さん

自宅で、クリスマス飾りをLEDで彩る息子です。サンタさんは灯りを見て来てくれるかな？

グラングリーン大阪のライトアップ

大栄電気(株) 大阪支店

結城 絵里子さん

クリスマスの魔法に包まれて。光と色の世界に心が躍ります。



札幌中之島公園の錦秋

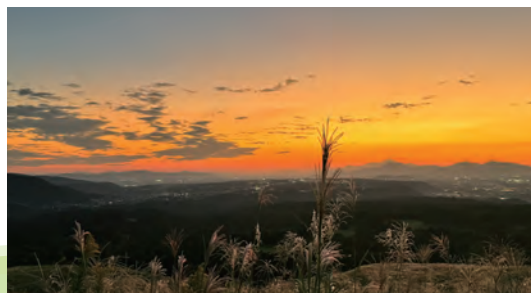
浅海電気(株) 六間口 るりさん

水面に映るライトアップされた紅葉が、錦(にしき)のように色鮮やかでした。

今の新世界

三宝電機(株) 西江 健さん

40年ぶりの新世界、通天閣南本通り。昔と違って綺麗になっておりビックリです。



阿蘇山の夕暮れ時

三栄電気工業(株) 野中 汐音さん

熊本県南阿蘇で撮影。夕空とこれから灯り出す街の灯りとススキがすごく綺麗で、よい思い出がひとつできました。

大阪・光の饗宴2024

日本電設工業(株)大阪支店 開発 信正さん

2024年11月、仕事帰りに大阪市役所へふらっと立ち寄った際に撮影した写真になります。



宮島ライトアップ

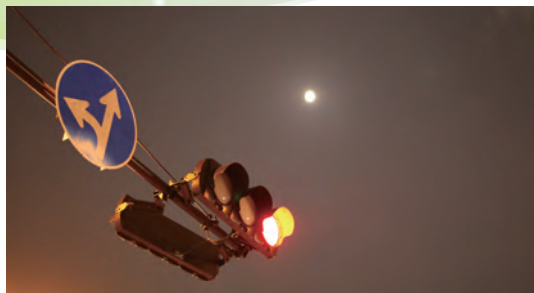
(一社)大阪電業協会 事務局 芝 貴美恵さん

日中とは違い、朱色の大鳥居が明るい光に照らされて幻想的な風景でした。

小さなお月さまと信号機

マルヤ電気(株) 幸山 裕一さん

月あかりの信号機がきれいだったので撮影しました。(大阪市内の扇町付近で撮影)



空中ブランコ 夕暮れ 電飾点灯前

マルヤ電気(株) 中野 一希さん

お客さんがまばらな夕刻の生駒山頂遊園地、あえて電飾点灯前を撮影しました。テーマを表現できているか不安ですが…

イルミネーション

(株)関電工 関西支店 松本 真里李さん

地元(福岡県豊前市)駅前の写真です。普段は暗く寂しい駅前ですが、この時期は華やかな仕様になっています。



クリスマスにきらめく光を

日本電設工業(株)大阪支店 伊藤 舜也さん

東京ディズニーランド内のクリスマスリースとクリスマスツリーを写真に収めました。

次回 応募締切 **7月31日** 詳しくは、表紙裏面に掲載しています。たくさんの投稿をお待ちしています!

建設業における残業時間削減 ～残業規制対応でホワイトな業界に～

栗原工業株式会社 安全品質環境管理室 杉本良太

1. はじめに

働き方改革の一環として労働基準法改正により時間外労働の上限が法律で定められ、2019年4月から（中小企業は2020年4月から）適用されています。一方我々建設業（電気設備業）においても、猶予期間がありましたが2024年4月より時間外労働の上限について適用されております。

当該規制について違反した場合刑事罰を科される可能性があります、企業においては大きなリスクになります

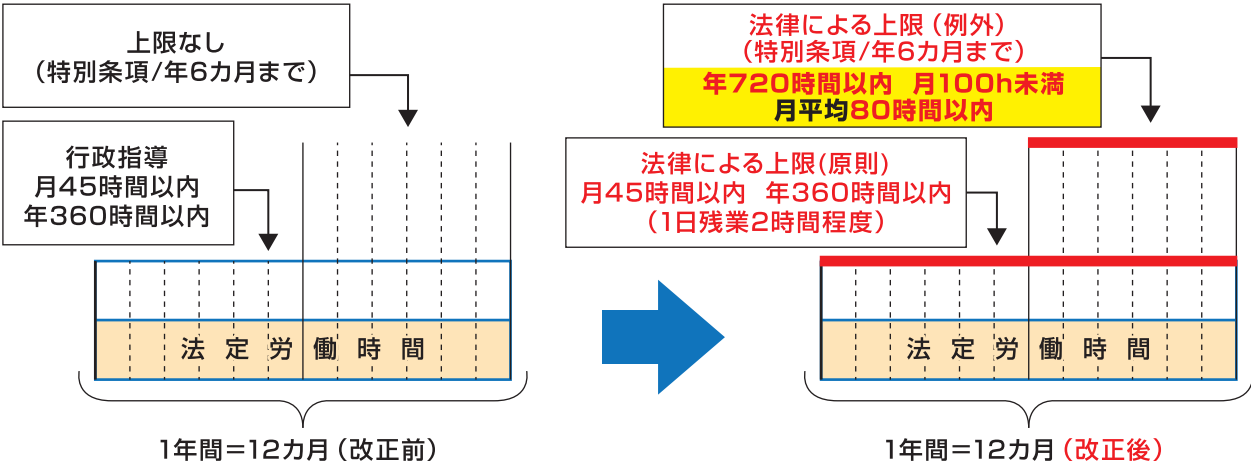
す。また時間外労働の状況は業界全体としてホワイトかブラックかを見極める関心事の一つになることから、昨今不足している若手技術者に対し業界に入りやすい土台を用意してあげるためにも、ただ規制範囲内に残業時間を抑えればいいという消極的な考えではなく、如何に残業をゼロにするかについて真剣に取り組んでいく必要があります。

2. 働き方改革関連法の概要

法改正の説明をする前に基本的なこととして労働基準法では、**残業（時間外労働）は原則認められていません**。ここで詳しい説明を省きますが、残業は労使協定など様々な手続きを踏むことで**例外として特別に認められる**ようになります。つまり残業は当たり前ではないということです。

- <2019年4月の法改正について（建設業は2024年4月より適用）>**
- ① 時間外労働の上限（例外として手続きを踏む）
 - ・原則 **月45時間年360時間** ←行政指導のみだったが法律により規制
 - ② 臨時的な特別な事情があり労使が合意する場合（例外のさらに例外として手続きを踏む）
 - ・時間外労働：**年720時間以内** ←改正前は上限なし
 - ・時間外労働時間：**月100時間未満、2～6カ月平均80時間以内** ←改正前は上限なし
 - ③ **月45時間を超えることができるのは年6カ月以内まで**

..... 時間外労働上限規制のイメージ



つまり月あたりの残業時間の上限が**100時間未満**となり、かつ2カ月平均、3カ月平均、4カ月平均、5カ月平均、6カ月平均の残業時間を**80時間以内**とする必要

があります。そして年間残業時間の上限は**720時間以内**となっています。

可否について表で例を示すと（※数字は残業時間(h)）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	可否
例1	50	40	60	95	65	70	90	40	35	45	20	30	○
例2	30	40	30	0	0	0	100	0	10	10	10	10	×
例3	45	60	70	60	60	60	40	20	0	0	80	70	×
例4	60	65	95	70	50	32	10	20	10	0	0	0	×
例5	80	80	80	80	80	80	45	45	45	45	40	40	×

- 例1は残業月45時間以上が6カ月以内、2～6月平均80時間以内、合計、年720時間以内で**可**
- 例2は7月の残業時間が100時間となっており**不可**
- 例3は残業45時間以上の月が6カ月を越えており**不可**
- 例4は3月と4月の2カ月平均残業時間が80時間を越えており**不可**
- 例5は合計残業時間が720時間を越えており**不可**

我々建設業者は全体的に一日の労働時間が長く、特に竣工間際のピーク時期では長時間労働が過密になっ

てしまう傾向にあります。全体的な時間外労働時間の削減だけでなく、課題に取り組んでいく必要があります。

3. 我々で取り組んでいる残業削減への取り組み

残業時間削減は業界だけでなく当然我々においても喫緊の課題となっています。そこで我々の取り組みを一部紹介いたします。

① ICT、デジタル機器の活用

- マイクロソフト社のTeamsを利用した遠隔会議で移動ロスの削減やリアルタイムで現場社員とのコミュニケーションを図るようにしています。
- 現場担当者に遠隔カメラを持たせてリアルタイムでの安全指示を行っています。
- クラウドサーバを利用したデータの保管、運用を行い、場所を問わない業務の遂行が可能となるようにしています。
- タブレット講習やパソコン勉強会を開催し、効率的なパソコンの取り扱い方法や気づいていないやり方等について学ばせて、デジタル機器取り扱いレベルの底上げを行うことで業務負荷の低減を図っています。

② 店社による現場支援活動

- 現場作業が終わってから取り掛かることが多い書類や図面の作成について店社の支援部隊が作成支援を行うことで残業の低減を図っています。

- 工事主任が現場に入る前段階で初期対応支援を行い、現場業務が円滑に運用できるように支援を行います。

③ 職場における5S推進活動

- 「働き方改革推進室」を設置し“効率的な業務運用は整理整頓された職場環境から”の観点で、各職場の5S活動の推進と指導を行っています。
- 5S推進活動はチェックリストに基づき各職場の状況を確認し、改善点や工夫の方法を指導して働きやすい職場環境づくりの支援を行っています。

④ 残業時間・年次有給休暇取得状況の管理

- 残業時間の状況や年次有給休暇の取得状況について社内システムで上長が管理し、危険水域にある社員に対して指導・支援を行っています。また社内システムでは残業時間の見える化（グラフ化）により年初に設定した勤務予定時間との乖離をチェックできるようになっています。
- 現場勤務者についてフレックスタイム制度を導入し、日々刻々変化する多様な現場状況に応じた働き方を実現できるようにしています。

4. 残業規制について最近の動向

特別条項では6カ月は残業時間の年720時間以内、月100時間未満、2～6カ月平均80時間以内にするということありますが、規制内であっても月45時間を超える残業は好ましく思われていません。

「法律に違反していなければいいだろう」という消極的な考えではなく、残業はできる限りゼロにする意識が求められています。

残業と似通いますが連続勤務についても昨今法改正が検討されています。労働基準法では使用者は労働

者に対して少なくとも週1日の休日か、4週を通じて4日以上の日を与えなければなりません。現行の「4週4休制（変形週休制）」の場合最長48日連勤が可能となっています。このため厚生労働省の研究会が労災の認定基準の一つである2週間以上の連続勤務を防ぎ、過重労働の対策を進めるため、2024年11月12日の会合で**14日以上連続勤務を規制する法改正**を検討すべきだという案を示しました。

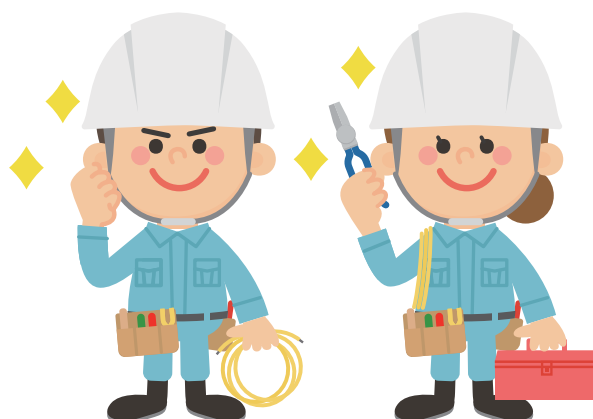
5. おわりに

今回の法改正で技術者の負担軽減が急務になりました。より作業の省力化、効率化また一人の技術者に任せない属人化の解消が必要になります。これらは一企業だけで考えるのではなく業界全体の課題として解決していく必要があります。

この課題はリスクであると同時にチャンスではないかと考えます。残業を無くす課題はウェイトが重いですが、これに上手く対応できれば建設業界（特に電気

工事業）が働きやすく、魅力的であると認知される期待ができます。

建設業・工事業＝ブラックというイメージを払拭し、働きやすい魅力的でホワイトな職場を創ることができれば、不足している若手技術者の更なる確保に繋がる期待が持てます。わが社も業界の一員として引き続き働きやすい魅力的な職場環境づくりに取り組んでいきたいと思っております。





日本で一番小さな香川県(高松市)

栗原工業株式会社
瀧 宏之



- ・面積の狭い都道府県ランキング1位 香川県、2位 大阪府、3位 東京都、4位 沖縄県
 - ・1945年～72年にかけて、アメリカの統治下であった沖縄県を除くと、最も遅く成立した県
- そんな小さな香川県、高松市の魅力を皆様にご紹介します。

ふるさと自慢 1 地理

四国の玄関口、香川県の県庁所在地 高松市。瀬戸内海に面する港町で、1988年に瀬戸大橋が開通するまで、高松・岡山間を宇高連絡船が就航していました。

私が生まれる前は、その連絡船に列車を乗せて、岡山と高松を乗り換えなく運行していたそうです。

ふるさと自慢 2 気候

瀬戸内海式気候で晴天の日が多く降水量が少ないため、水不足に毎年悩まされ、県内に12,231カ所と多くのため池があります。そのため、池には浮体式水上太陽光発電所が数多く設置されています。(写真:1)



ふるさと自慢 3 やはり讃岐うどん・その他グルメ編

1世帯当たりのうどん・そばの年間消費量の全国平均は6,128円。香川県が最も多く、全国平均の約2倍の12,343円。

「日本に最初にうどんが伝わったのは香川県」という説もあります。讃岐うどんの特徴は、コシとイリコの出汁です。また、食べ方にも多くの種類があります。食べ方別に、おすすめのお店を紹介します。

【かけうどんの部 出汁編】

①大島うどん: 高松市太田上町 (写真:2)

イリコの出汁が最高な製麺所です。早朝からの営業で完全セルフです。

【かけうどんの部 麺編】

②がもう: 坂出市加茂町 (写真:3)

もちもち麺、行列必至のお店。3玉でもペロリといけます。

【ぶっかけうどんの部】

①麺むすび: 高松市多肥下町 (写真:4)

麺に直接ぶっかけの出汁をかけて食べます。麺(温・冷)、出汁(温・冷)で組み合わせができます。

②瀬戸晴れ: 高松市牟礼町牟礼 (写真:5)

色々な番組でも紹介される人気店です。

【しょうゆうどんの部】

①小縣家: 仲多度郡まんの町 (写真:6)

自分で大根を下ろして、その上に醤油をかけていただきます。



【番外編】

① **ふみや本店** (お好み焼き) : 高松市瓦町 (写真:7)

昭和27 (1952) 年創業の老舗お好み焼き。牛脂で焼くお好み焼きは、外はカリカリ、中はジューシー。他県では珍しい鶏肉のきも玉焼きがおススメです。注:アルコール・マヨネーズ・青のり・鰹節・愛想はありません。

② **白味噌仕立のあん餅入りお雑煮** (写真:8)

香川県のお雑煮といえば、白みそ仕立てのあん餅です。少し塩味の白みそに、あん餅から流れ出る甘いあんこが最高なんです。私は子供の頃、甘いお雑煮が無理で、普通のお餅で作ってもらっていましたが、大人になってからは、このお雑煮じゃないとお正月ではありません。

ふるさと
自慢
4

特別名勝 栗林公園

日本三名園と言えば、水戸の偕楽園・金沢の兼六園・岡山の後楽園ですが、栗林公園は「木石の庭の美しさは日本三名園より優れている」と語り継がれてきました。(写真:9、10)

高松勤務時代には年間パスポートを購入し(写真11)、早朝の開園からウォーキングに励みました。こちらの公園はジョギングは禁止であり、早朝に美しい庭園を眺めながらの散歩には最適です。

ふるさと
自慢
5

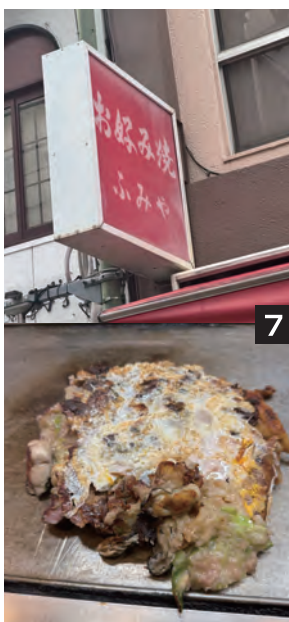
瀬戸内芸術祭

岡山県・香川県の瀬戸内海の島々等で開催される現代美術の国際美術祭、瀬戸芸 (せとげい)。

2010年から3年ごとに開催され、今年 (2025年) は第6回目です。

国内はもとより、海外からも多くの人が来訪されます。過疎化が進む島々の人達との交流も魅力のひとつです。

大きな災害もなく住みやすい香川県。一番小さな香川県。機会があれば是非、うどん行脚と瀬戸内芸術祭にお越しください。



7



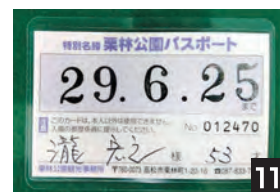
9



8



10



11



引用:瀬戸内国際芸術祭2025 <https://setouchi-artfest.jp/artworks/> 赤かぼちゃ (作者:草間彌生), 宇野のチヌ/宇野コチヌ (作者:淀川テック), 太陽の贈り物 (作者:チェ・ジョンファ)



「あの日の小さな奇跡」

一般社団法人大阪電業協会
事務局 辰井 裕二

なぜか、事務局に随筆執筆が回ってきました。史（誌）上初だそうです。何を書こうか頭を巡らせ、思い出したのが2018年6月18日。そう、大阪電業協会設立50周年記念式典当日に、大阪北部地震（震度6弱）が発生したあの日。

記念式典は開催、懇親会は中止としたあの日、自分自身に起きた「小さな奇跡」について、書き記してみたいと思います。かれこれ7年も前のことであり、記憶も定かではありません。自分の都合のいいように置き換わっているかもしれませんが、ご容赦ください。

大阪北部地震発生

当時の自宅（奈良県北葛城郡広陵町）最寄り、五位堂駅から近鉄大阪線快速急行に乗り、大阪上本町駅に到着。そこから乗り換え移動中の7時58分頃、大阪府北部を震源地とする震度6弱の地震が発生…したらしいのですが、歩くの一生懸命で気づかず。

それでも駅に近づくにつれ、緊迫した様子アナウンスが耳に届くようになり「地下鉄止まっているのかな」と不安になりながら、谷町九丁目駅に到着。

Osaka Metro谷町線 谷町九丁目駅

電車待ちの人が増えつつある駅のホームで、大阪建設業協会 藤原さん（現調査役）にばったり出会いました（通勤途中でお会いしたのは、その日が初めて）。

辰井：うち、今日、50周年の式典なんですよ

藤原さん：えっ、それは大変ですね。地下鉄は運行再開の目処が立たないみたいですよ。

そのひと言で、地下鉄移動を断念。近くの都ホテルでタクシーを拾おうと思い立ちました。この出会いが、ひとつ目の小さな奇跡。

リーガロイヤルホテル(大阪)へ向かう

並んでいたのは数名でしたが、タクシーはなかなか来ず、時間だけが過ぎていきます。ようやく3番目になった時、先頭の女性から「相乗りしませんか」との提案をいただき、藁にも縋る思いでありがたくお受けしました。

お話をしてみると、どうやら自分の目的地が一番遠いようでした。女性ふたりが職場近くで降りていき、9時前



1



3



2



4

- 1：高槻市内水道管破損による道路陥没（国土交通省 近畿地方整備局提供）
- 2：大阪電業協会入居ビル
- 3：リーガロイヤルホテル（大阪）（式典当時）
- 4：記念式典会場（全景）
- 5：記念式典会場（壇上）
- 6：式典参加者見送り
- 7：筆者近影（野球殿堂入りされた掛布さんと）

にはリーガロイヤルホテル（大阪）に到着。そこで、運転手さんがひと言「3人とも目的地が違うのに、リーガまで最短ルートで来れたね。こんな偶然あるんやね。」これがふたつ目の小さな奇跡。

永楽ニッセイビルへ向かう

ホテルに入ると、先着していたのは土井専務理事おひとりのみ。しばらくすると、事務局の森川さんが到着。ここで、事務所金庫に保管中の金券を取りに行く必要があることが発覚します。

浦島常任理事にご相談のうえ、ハイヤー使用の許可をいただき、森川さんとともに乗り込みました。渋滞の中、やっとの思いで事務所（永楽ニッセイビル）に到着。もちろん、エレベーターは動いておらず、事務所のある5階まで何回か階段を上り下りし、必要な荷物をハイヤーに搬入しました。

留守番電話（録音）

「式典は予定どおり開催。懇親会は中止」を留守録に吹き込みました。緊急連絡先として、自分の携帯電話番号を付け加えたのが悲劇の始まり。その後、式典が始まる直前まで、私の携帯は鳴り止まないことに…

司会者への連絡

せっかく事務所に戻ったので、メールをチェックしておこうと思い、パソコンを立ち上げました。すると、式典・懇親会の司会をお願いしていた、関西テレビの関 純子アナウンサーからのメールが届いていました。

この時、関アナウンサーの携帯電話番号を初めて知り、すぐに連絡を取りました。

関アナ：今日はこんなことになって、残念でしたね。

辰井：懇親会は中止なんですが、式典は予定どおりやることになりました。

関アナ：え～、やるんですか！

この時の凄く驚かれた声は、今でも耳に残っています。それでも、さすがはプロのアナウンサー。すぐに気持ちを切り替えられ、どうすればホテルにたどり着けるのか相談に入りました。

関アナウンサーの住所をお聞きした時には「すぐに車を向かわせます」と口が動いていました。ただちに協会を出発してホテルに戻り、そこから関アナのご自宅に向かっていただきました（その後、浦島常任理事の事後承諾を得る）。

市内の相当な混み具合から「13時からの最終打合せには、間に合わないのかな」と思っていたのですが、それよりも随分早く、関アナを乗せて戻って来られたのでびっくりしました。これが、3つ目の奇跡。

途切れない電話対応

留守電をセットしてからは電話の嵐。気がつけば式典が始まっていた、というのが正直なところですよ。

- ・来賓の方々からは、参加できない旨のご連絡があり、その都度、インカムを使って情報を共有
- ・祝辞をお願いしていた来賓からは代読の依頼があり、祝辞の送付先を調整。ところが、ホテルホームページの問合せがうまく使えず、ホテルあてFAXをお送りいただくことに
- ・祝辞の代読で進めていた来賓が、急遽臨席いただけることになり、その対応に奔走

プロの凄み

14時30分からの建築家 安藤 忠雄様の記念講演「元気出せ大阪」で始まり、16時30分からの記念式典へと続きました。

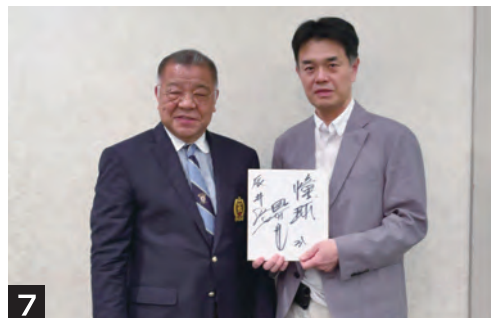
式典は、変更に次ぐ変更だらけでしたが、そのような状況にあっても、関アナウンサー、そしてホテルスタッフとも冷静に的確に対応いただき、プロならではの凄みを感じました。

式典は、17時40分に無事終了しました。

最後に

ホテル到着がもっと遅れ、事務局に行くことがなければ、結果は違っていたと思うと、小さな奇跡に感謝するばかりです。

と言っても、私が体験したことは、式典の中では傍流のささやかなことばかりです。本流の壮絶な体験談は、いずれ披露があることを期待して筆を置きます。



株式会社関電工
特定技能制度を活用した外国籍社員の採用

今般、電気設備工事業界では初となる「特定技能制度を活用した労働者の受け入れ」を行った(株)関電工から、現状と将来展望について報告をいただきました。

特定技能制度とは？

日本国内の労働力不足を補うため、農業、外食業など特定産業16分野において一定の専門・技能レベルの外国人技能労働者を受け入れる在留資格制度

これまで、外国人電気工事技能職を受け入れる制度はありませんでしたが、2022年8月から電気工事も当該制度の対象になったことを受け、(株)関電工（以下、当社）では、将来的な施工力確保に向けた施策のひとつとして、建設分野の「特定技能1号」試験に合格した14名のフィリピン国籍の技能労働者を屋内線技能職社員として採用しました。

入社後は、研修先の人材育成センター（茨城県牛久市）を拠点に、当社新入社員と合同で、ビジネスマナーや社員としての基礎知識、電気工事に係る基本的な知識や作業を習得するための各種研修を行ってきました。

そして、約8カ月間の研修期間を終え、2024年9月に研修修了式が執り行われました。修了生を代表して、コルテズ ラヤン ロイさんが答辞に立ち「日本の文化や働き方について深く理解することができました」と研修生活の学びや思い出を振り返り「研修で培った知識と技能を活かして、会社の発展に貢献できるよう努力します」と決意を表明しました。

10月からは各支店に配属され、現在は、都内屋内線現場などでの現場実習を通じて、さらなる技能向上を目指しています。

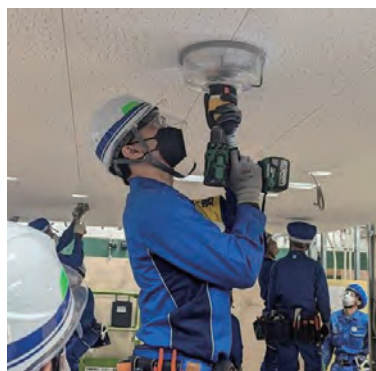
2025年1月27日か



答辞を読む修了生代表のコルテズ ラヤン ロイさん(右)

ら31日には、フォローアップ研修が開催され、14名が再び集まりました。研修では、日本語教育や職長・安全衛生責任者特別教育が行われたほか、配属先での経験や入社後から現在に至るまでの自身の成長について発表する成果発表会を行い、一人ひとりが今後の目標を新たにしました。

当社は、建設業就労者の減少が確実視される中において、施工力強化に向けた労働力の確保とダイバーシティ・イクイティ&インクルージョンの推進を進め、魅力ある建設業の確立を目指してまいります。



異国の地で懸命に電気工事の技術・技能を学ぶ14名



フォローアップ研修風景

第573回理事会

日 時 9月25日(水) 14:00~15:00
場 所 中央電気倶楽部 3F 317会議室
(大阪市北区堂島浜2-1-25)

第1号議案 各委員会事業報告

【総務委員会】

- 第31回 大阪府建設業暴力追放推進大会
開催日 9月13日(金)
場 所 建設交流館
参加者 役員会社 24社 45名
- 「優秀建設施工者」大阪府知事表彰(候補者の推薦依頼)
9月9日、メールマガジンによる案内を開始(10月18日締切)
- 永年勤続者表彰(対象者の申請依頼)
9月9日、メールマガジンによる案内を開始(10月4日締切)
- 2025年度 会議・事業日程(案)
委員会日程、協会行事日程を確認
- 年会費に関する協議
現状の事業を再検証することから始める

【経営委員会】

- 大阪電業協会 防災協定連絡網の更新
役員企業に対して、変更有無の確認を行い、防災協定連絡網を更新
- 大阪府下衛星都市への分離発注陳情
11月、大阪空気調和衛生工業協会と合同で大阪府下42市町村への分離発注陳情を実施予定
- 公共工事発注機関との意見交換
(1) 開催日程
・大阪府 都市整備部住宅建築局 公共建築室設備課:11月11日(月)
・近畿地方整備局 営繕部:11月18日(月)
・西日本高速道路株式会社:12月4日(水)
(2) 意見交換 議題
青年部会、中小部会からも提出を求め、議題(案)を協議
調整を行い、開催1ヵ月前までに事前提出する予定
- 青年部会の活動報告
事業報告
(1) 2024年度 会員企業社員向け研修
開催日 9月17日(火)
場 所 建設交流館
講 師 元プロボクサー(世界チャンピオン) 木村 悠 様
参加者 104名
事業予定
(1) 養護施設児童とのデイキャンプ活動
開催日 10月19日(土)
場 所 羽衣青少年センター
参加予定 河内ブロック 1~6年生(児童:79名 先生:18名)
(2) レクリエーション活動
開催日 10月26日(土)
場 所 道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢
参加予定 118名(大人:50名 子供:41名 運営委員:27名)
- 2025年度 会議・事業日程(案)
委員会・部会日程、協会行事日程を確認
- 働き方改革推進WGの発足
第3号議案で、事務局から上程

【技術・技能委員会】

- 第52回 電気工事士技能競技大会
実施要領、競技説明、審査手順、選手への案内(前日、当日)、運営役割分担、自衛消防隊編成、緊急連絡体制、大会アンケート等について協議・確認を実施
【開催概要】
開催日 10月17日(木)
場 所 エディオンアリーナ大阪 第一競技場
出場者 一般の部 20社 25名(募集36名)、
高校生の部 7校 14名
- エディオンアリーナ大阪の改修工事に伴う次年度開催会場の検討
・第1候補 マイドーム大阪(9月中を目途に回答待ち)
・第2候補 エディオンアリーナ大阪 第二競技場(回答時期未定)
今後の対応方針について上程し、以下のとおり決定
「マイドーム大阪の回答を優先し、確保できなかった場合は開催時期を変更する」
- 2025年度 会議・事業日程(案)
委員会日程、協会行事日程を確認
- 専門委員辞任に伴う専門委員候補者の推薦
第2号議案で説明

【労務・安全委員会】

- 2024年度 登録電気工事基幹技能者認定講習
開催日 10月26日(土)、27日(日)
場 所 エル・おおさか 南ホール
受講者 114名(募集定員 80名) + 修了試験2名 計116名
講 師 日本電設工業協会 関西支部 会員企業 6社 6名
- 2024年度 職長教育
開催日 11月13日(水)、14日(木)
場 所 大阪電業協会 会議室
募 集 30名(1社 2名まで)
- 2024年度 実技講習
内 容 シーケンス制御の基礎
・12月3日(火)、4日(水) 募集定員 15名
・12月19日(木)、20日(金) 募集定員 15名
受変電設備の概要と停電・復電操作
・2025年1月7日(火)、8日(水) 募集定員 18名
場 所 きんでん学園
募 集 10月初旬、関西支部 6電業協会に案内開始予定
- 2025年度 会議・事業日程(案)
委員会日程、協会行事日程を確認

【広報委員会】

- 会報関連
(1) 出版部会(会報 秋季号編集)の開催報告
7月8日・8月20日 2回の部会開催概要を報告
(2) 第4回フォト自慢
投稿写真総数 27点(15社 22名)
広報委員会外企業からの投稿(12点)があり、過去最多の投稿となった
(中小部会 4社、青年部会 2社、総務委員会 1社)
(3) 「会報購読者を増やすための改善策試行について」(案)の検討
会報9月号(会員企業あて発送分)に同封する書面について、7月29日メールマガジン配信内容をベースとした文案を確認、修正を実施
- 電気工事士技能競技大会(府内工業系高校等への見学案内)
今年度の大会案内先(16校)の訪問担当(専門委員・事務局)と案内書面を確認

3. 電気工学系大学生現場見学：万博大屋根（リング）北東工区（準備進捗状況）
 - ・参加申込 5校 19名 上限（30名）に満たないので、参加見込校へ働きかけ中
 - ・現場見学次第、役割分担（委員会・事務局）を確認
4. 2025年度 会議・事業日程（案）
 - 委員会日程、協会行事日程を確認

【中小部会】

1. 人材育成事業
 - (1) 2024年度 1級電気施工管理技士資格取得集中講習 一次試験対策講習（合格率悪化）
 - 原因究明をしっかりと行い、次の講習では是正できるように取組むこと
 - 二次試験対策講習 9月28日～10月12日の各土曜日（12名受講予定）
 - (2) 中小部会独自の安全教育
 - 開催日 8月21日（水）
 - 場 所 あいおいニッセイ同和損保 フェニックスタワー21F 会議室
 - テーマ 「工事に起因する工事賠償責任と対応する工事賠償責任保険」～知らないで損、工事賠償責任と保険の常識～
 - 講 師 大阪電業協会 専務理事、保険会社
 - 受講者 38名（中小会員企業の代表者、現場代理人、総務担当者）
 - (3) 退職者を減らす退職者防止策
 - 退職者防止策取り組み事例として、朝陽電気㈱の事例を発表
2. 経営力強化事業
 - 積算業務基礎講習（今年度で4回目の開催）
 - 開催日 11月11日（月）、18日（月）の2日間
 - 場 所 大阪電業協会 会議室
 - 受講対象 中小会員企業の従業員で積算業務未経験者又は初心者（定員 20名）
3. 新たな成長への関係創り
 - 中小部会 部課長クラス社員研修（8月30日から延期）
 - 開催日 11月1日（金）
 - 場 所 大阪電業協会 会議室
 - テーマ 「周囲の話を聞かない上司は仕事をだめにする」
 - 講 師 前川 由希子 様

【資材部会】

1. 会員企業見学会
 - 開催日 11月8日（金）
 - 場 所 パナソニック U2 KIBOU FIELD（滋賀県草津市）
 - 申込状況 20数名（定員60名）
2. 第52回 電気工事士技能競技大会関連
 - (1) JECA FAIR製品コンクール入賞製品等の展示
 - 製品、工具展示 4社、感電体験コーナー 1社
 - (2) 大会審査応援
 - 技術・技能委員会から依頼を受け、住友電設㈱、栗原工業㈱ 各1名対応
3. JECA FAIR 2025 第73回 電設工業展
 - 開催日 2025年5月28日（水）～30日（金）
 - 場 所 インテックス大阪2～5号館（2号館は今回初）
 - テーマ 電設技術が拓く新たな可能性～進み続ける世界と共に～
 - 大阪開催初の来場者10万人達成に向け、役員企業の協力をお願いしたい
4. 2025年度 会議・事業日程（案）
 - 部会日程、協会行事日程を確認

【人材部会】

1. 電気設備工事業界研究セミナー（8月31日から変更）

- 開催日 12月14日（土）
- 場 所 大阪産業創造館
 - ・準備スケジュール、学生告知業務（委託範囲）、学校への再案内について確認
 - ・収支予算について再検討
- 2. 学校との意見交換
 - 大学電気系学科教員・キャリアセンターとの意見交換
 - 開催日 11月中旬以降
 - 場 所 マイドームおおさか
 - 府内工業系高校教員との意見交換
 - 開催日 12月初旬～中旬
 - 場 所 大阪電業協会 会議室
- 3. その他
 - (1) 出前授業・企業PR実施報告
 - 開催日 7月24日（水）
 - 場 所 東大阪高等職業技術専門校 電気工事科
 - (2) 2025年度 会議・事業日程（案）
 - 部会日程、協会行事日程を確認

第2号議案 専門委員任命

㈱クリハラント 田畑 一郎氏の後任として、同社 濱田 秀一氏を推挙（技術・技能委員会）

第3号議案 働き方改革推進WG設置

設置目的
大阪電業協会として業界の実情把握調査等を根拠として、これまで憚れてきた個社としての発信を業界全体の意見として国土交通省定例懇談会への議題提起を行う

WG構成員
経営委員会専門委員、事務局

業務報告

行政通達（7月22日～9月24日）他

第574回理事会

日 時 11月21日（木） 15:00～15:45
場 所 ホテル阪急インターナショナル 5F「秋桜・南天の間」(大阪市北区茶屋町19-19)

第1号議案 各委員会事業報告

【総務委員会】

1. 永年勤続者表彰
 - 申請者 24社 89名（非該当なし）
 - 表彰式 2025年1月17日（金）
 - 場 所 帝国ホテル大阪 5F「八重の間」
2. 「優秀建設施工者」大阪府知事表彰
 - 熟練工部門5名、青年部門3名の推薦があり、本会推薦候補者を以下のとおり決定
 - ・熟練工部門 結城電設㈱（ダイダシ） 協力会社）川崎 満央 氏
 - ・青年部門 トーヨー電気工事㈱ 向井地 竜馬 氏
3. 新春賀詞交歓会
 - 開催日 2025年1月17日（金）
 - 場 所 帝国ホテル大阪 3F「孔雀の間」
 - 11月7日（木）メールマガジンにより案内済
4. 2025年度 事業日程（案）
 - ・通常総会 6月12日（木）
ホテル阪急インターナショナル
 - ・賀詞交歓会 2026年1月19日（月）
シェラトン都ホテル大阪
5. 事務局職員の賞与支給
 - 第2号議案にて説明
6. その他
 - (1) 在阪建築16団体合同新年交礼会

日 時 2025年1月6日(月) 15:00～

場 所 リーガロイヤルホテル(大阪)

2F「山楽の間」

(2) 大阪電業協会会費の検討

検証方針(会費規定と各事業の再検証)について
協議

【経営委員会】

1. 大阪府下衛星都市への分離発注陳情
大阪空気調和衛生工業協会と合同で、府下42市町村への分離発注陳情を実施中
2. 公共工事発注機関との意見交換
・大阪府 都市整備部住宅建築局 公共建築室設備課：11月11日(月) 実施済
・近畿地方整備局 宮繕部：11月18日(月) 実施済
・西日本高速道路株式会社：12月4日(水) 実施予定
関西、中国、四国、九州各支部から提出された意見交換テーマについて、西日本高速道路と事前打合せを行い確定
3. 青年部会の活動報告
(1) 養護施設児童とのデイキャンプ活動
開催日 10月19日(土)
場 所 羽衣青少年センター他
参加者 167名(河内ブロック児童 78名、先生 19名、青年部会 70名)
内 容 午前：カレーライス作り、午後：スポーツ大会
(2) レクリエーション活動
開催日 10月26日(土)
場 所 道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢
参加者 115名(大人 61名、子供 29名、運営委員 25名)
内 容 芋ほり・BBQ・チャリティーオークション
4. 中小部会の活動報告
後ほど中小部会から説明
5. 働き方改革推進WGの活動報告
日本電設工業協会と日本空気調和衛生工業協会の働き方改革に関する共同要請開始を受け、今年度の関西支部要請文を検討

【技術・技能委員会】

1. 第52回 電気工事士技能競技大会
開催日 10月17日(木)
場 所 エディオンアリーナ大阪
出場者 一般の部 20社 25名
高校生の部 7校 14名
2. 第53回(2025年)電気工事士技能競技大会
開催日 2025年10月16日(木)
場 所 マイドームおおさか(確定)
3. 東京電業協会主催 第57回 電気工事士技能競技大会視察
開催日 11月13日(水)
場 所 東京武道館
佐伯・小西専門委員を派遣し、大会運営の確認、審査・採点基準等の意見交換を実施

【労務・安全委員会】

1. 2024年度 登録電気工事基幹技能者 認定講習会
開催日 10月26日(土)、27日(日)
場 所 エル・おおさか 南ホール
受講者 113名(募集定員 80名) + 修了試験2名 計115名
2. 2024年度 職長教育
開催日 11月13日(水)、14日(木)
場 所 大阪電業協会 会議室
受講者 8社 13名(30名定員)
3. 2024年度 実技講習会
シーケンス制御の基礎

・12月3日(火)、4日(水)

定員15名に対し24名応募

・12月19日(木)、20日(金)

定員15名に対し26名応募

受変電設備の概要と停電・復電操作

・2025年1月7日(火)、8日(水)

定員18名対し38名応募

【広報委員会】

1. 第31回 電気工学系大学生現場見学
開催日 10月10日(木)
場 所 万博会場 大屋根リング
参加者 19名
アンケートでは、ほぼ全員(94.7%)が「建設現場に入っ
て、新鮮で興味深い経験ができた」と回答
2. 電気工事士技能競技大会(高校等への見学案内)
見学校 8校 生徒 90名、引率教員 16名
3. 会報関連
会報購読者を増やすための改善策(試行結果)
No177秋季号(9月発行)について、ホームページア
クセス数、会報電子ブック閲覧回数等いずれも飛躍
的に増加

【中小部会】

1. 人材育成事業
(1) 2024年度 1級電気施工管理技士資格取得 集中講習
・一次試験結果(過去最低の合格率27.3%)につ
いて、講師と原因・改善策を協議
・二次試験対策講習
開催日 9月28日、10月5日、10月12日の各土曜日
受講者 12名
(2) 中小部会独自の安全教育
兵庫県電業協会との共催
開催日 11月28日(水)
場 所 兵庫県中央労働センター
テーマ 第2回「リスク発生時の対応」(労働災害編)
講 師 兵庫県電業協会 経営委員長、大阪電業協
会 専務理事
受講者 大阪電業協会 8名、兵庫県電業協会 48名
2. 経営力強化事業
積算業務基礎講習
開催日 11月11日(月)、18日(月)
場 所 大阪電業協会 会議室
受講者 12名(積算業務未経験者又は初心者)
3. 新たな成長への関係創り
部課長クラス社員研修
開催日 11月1日(金)
場 所 大阪電業協会 会議室
テーマ 「周囲の話を聞かない上司は仕事をだめにす
る」
講 師 前川 由希子 様
参加者 32名

【人材部会】

1. 電気設備工事業界研究セミナー
開催日程を12月14日(土)に変更(8月31日延期再設
定分)
準備スケジュール、学校案内先(35校)等について確認
2. 大学電気系学科教員・キャリアセンターとの意見交換
開催日 11月19日(火)
場 所 マイドームおおさか 8F 第6会議室
大学側参加者 11名(対面 8名、オンライン 3名)
3. 府内工業系高校教員との意見交換
開催日 12月10日(火)
場 所 大阪電業協会 会議室
参加案内中

4. 大阪府キャリアカウンセラー向け勉強会
開催日 10月21日(月)
場 所 エル・おおさか
講 師 中小部会(部会長、副部会長)
内 容 大阪府からの依頼により、主に転職相談に対応されているキャリアカウンセラーに対して、業界説明・質疑応答を実施

第2号議案 事務局職員の賞与支給

総務委員長から、評価結果に基づく2024年下期賞与支給案を説明

第3号議案 その他

土井専務理事から、建設業関係団体への働き方改革共同要請について説明

- ・日本電設工業協会では、昨年度に引き続き、今年度も共同要請を開始
- ・第3次担い手3法の成立に伴い「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針の遵守」を要請項目に追加

業務報告

行政通達(9月25日～11月20日)

第575回理事会

日 時 2025年2月13日(木) 14:00～15:00
場 所 中央電気倶楽部 3F 317会議室
(大阪市北区堂島浜2-1-25)

第1号議案 各委員会事業報告

【総務委員会】

1. 永年勤続者表彰式
開催日 2025年1月17日(金)
場 所 帝国ホテル大阪 5F 「八重の間」
受彰者 24社 89名のうち41名出席
2. 「優秀建設施工者」大阪府知事表彰式
開催日 2025年2月6日(木)
場 所 大阪府庁 正庁の間
受彰者 熟練工部門
結城電設(株)(ダイダン(株)協力会社) 川崎 満央 氏
青年部門
トーヨー電気工事(株) 向井地 竜馬 氏
3. 新春賀詞交歓会
開催日 2025年1月17日(金)
場 所 帝国ホテル大阪 3F 「孔雀の間」
参加者 366名

【経営委員会】

1. 大阪府下衛星都市への分離発注陳情結果
府下衛星都市への陳情を実施(11月7日～11月22日)
結果:分離発注 26、一括発注 17
2. 2024年度 官庁懇談会開催結果
議事録は、会員企業限定でホームページに掲載済
 - ・近畿地方整備局 宮繕部
開催日 11月18日(月)
場 所 マイドームおおさか 第6会議室
出席者 近畿地方整備局5名、大阪電業協会7名、他電業協会8名
 - ・大阪府都市整備部 住宅建築局公共建築室設備課
開催日 11月11日(月)
場 所 マイドームおおさか 第5会議室
出席者 大阪府4名、大阪電業協会10名
 - ・西日本高速道路株式会社
開催日 12月4日(水)
場 所 ホテルエルセラーン大阪

出席者 西日本高速道路12名、関西8名、中国、四国、九州各2名

3. 青年部会活動報告

(1) 事業報告

年末反省会

開催日 11月28日(木)

場 所 鳥よし本店

参加者 36社 53名

(2) 事業予定

- ・スポーツ大会:2月8日(土) マグスミノエボウル
- ・日本赤十字社大阪府支部 寄付金贈呈式:
3月14日(金)
- ・大阪府内児童養護施設への図書カード贈呈式:
3月24日(月)
- ・次年総会:5月21日(水) ホテルグランヴィア大阪

【技術・技能委員会】

1. 技術・技能委員会専門委員候補者の推薦
第2号議案で説明
2. 第52回 電気工事士技能競技大会開催後の取組み状況
一般の部 事後検討会
開催日 2月4日(火)
場 所 大阪電業協会 会議室
出席者 大阪府・大阪市・関西電力送配電(株)・委員会関係者
内 容 大会の施工課題に関する検討(難易度、作業量、作業時間、審査方法)

【労務・安全委員会】

1. 2025年度 新入社員研修
開催日 4月3日(木)、4日(金)
場 所 エル・おおさか 南ホール
募 集 80名
2. 第53回 安全大会
開催日 6月30日(月)
場 所 建設交流館
会員企業安全活動の取組み発表から、外部講師講演への変更を検討中
3. 登録電気工事基幹技能者認定講習
(1) 2024年度の結果
関西支部受講者115名、合格者109名(94.8%)
(2) 2025年度の計画
開催日 10月25日(土)、26(日)
場 所 エルおおさか 南ホール
受講者募集期間 7月7日(月)～8月5日(火)
4. 2024年度 実技講習会開催結果
(1) 講習テーマ「シーケンス制御の基礎」
第1回 12月3日(火)～4日(水) 受講者14名
第2回 12月19日(木)～20日(金) 受講者14名
(2) 2025年度の計画
講習テーマ「受変電設備の概要と停電・復電操作」
第3回 1月7日(火)～8日(水) 受講者15名

【中小部会】

1. 人材育成事業
(1) 1級電気施工管理技士資格取得 集中講習
 - ・2024年度 二次試験結果 12名中9名合格(75%、全国平均49.6%)
 - ・2025年度 1級電気工事施工管理技士1次取得講習
6月14日・21日・28日・7月5日の各土曜日、協会会議室で計4日開催、定員20名
- (2) リスク発生時の対応研修
開催日 11月28日(水)
場 所 兵庫県中央労働センター
講 師 土井専務理事

参加者 56名(大阪電業協会 8名、兵庫県電業協会 48名)

(3) 退職者を減らす退職防止策

自社の退職防止策取組事例発表: 双葉電気㈱
これまでの中小部会発表の好事例を、自社対策として積極的に取入れ

【資材部会】

1. JECA FAIR 2025 第73回 電設工業展
開催概要について、1月22日(水) 第2回実行委員会資料に基づき報告

【人材部会】

1. 大阪府内工業系高校教員との意見交換
開催日 12月10日(火)
場 所 大阪電業協会 会議室
参加者 教員 10校 12名
テーマ 電気系3年生の就職状況、handy(求人票管理システム)の導入・活用状況他
2. 大学電気系学科教員、キャリアセンターとの意見交換
開催日 11月19日(火)
場 所 マイドームおおさか 第6会議室
参加者 大学 10校 11名
(教員 8名、キャリアセンター 3名)
テーマ 選考早期化の影響、直近の就活動向他
3. 電気設備工事業界研究セミナー
開催日 12月14日(土)
場 所 大阪産業創造館
近年、大学生の参加者が低下傾向

第2号議案 専門委員の任命(技術・技能委員会)

浅海電気㈱ 佐藤 尚侍氏の後任として、同社 大鹿 徳夫氏を推挙

第3号議案 役員選考委員会委員長選任

2025年度役員改選に関する役員選考委員長として、佐藤 常任理事(経営委員長)が選任された

第4号議案 建設業関係団体への共同要請

上坂会長、土井専務理事から、建設業関係団体への働き方改革共同要請について報告があった
(日本電設工業協会 関西支部、日本空調衛生工事業協会 近畿支部)

- ・大阪建設業協会への要請 2月4日(火)
 - ・日本建設連合会 関西支部への要請 2月10日(月)
- 受発注者間の対等な立場での合意に基づいた契約への理解を求め「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」の遵守を要請項目に追加

第5号議案 その他

土井専務理事から「適正な労務費の確保・行き渡りに係る新たなルール」について、国や業界の動きに関する報告があった

業務報告

行政通達(11月21日~2025年2月12日)
第3次・担い手3法関連の通達のうち、運用・指針等のルール、詳細解説が記載されているものは、是非一読願いたい

会 員 往 来

2024年秋季号発刊以降に連絡をいただいた会員企業の往来情報

代表者変更

《変更日》	《社 名》	《新代表者》
2024年 6 月26日	きんでん関西サービス㈱	清原 通昭
2025年 1 月27日	共栄電業㈱	戸谷 典嗣
2024年12月24日	㈱大三洋行 大阪支社	竹ノ内輝行

社名変更

《変更日》	《新社名》	《旧社名》
2024年10月1日	J R西日本電気システム㈱	西日本電気システム㈱

事業所移転

《社 名》	《業務開始日》	《移転先》
南海電設㈱	2024年10月15日	542-0066 大阪市中央区瓦屋町3-6-13 TEL.06-4967-6161 FAX.06-4967-6160

2025年度 主要行事予定

(一社)大阪電業協会、(一社)日本電設工業協会 関西支部

行 事	日 程	場 所
◇ 新入社員研修	4 月 3 日(木) ～ 4 日(金)	エル・おおさか 南ホール
◇ 第30回 積算技術講習会	4 月17日(火)	エル・おおさか 南ホール
◇ 第30回 積算競技大会	5 月12日(月)	エル・おおさか 南ホール
◇ 青年部会年次総会	5 月21日(水)	ホテルグランヴィア大阪
◇ JECA FAIR2025 第73回 電設工業展	5 月28日(水) ～30日(金)	インテックス大阪
◇ 第72回 通常総会	6 月12日(木)	ホテル阪急インターナショナル
◇ 第53回 安全大会	6 月30日(月)	建設交流館
◇ 電気設備工事業界研究セミナー	8 月29日(金)	大阪産業創造館
◇ 第53回 電気工事士技能競技大会	10月16日(木)	マイドームおおさか
◇ 登録電気工事基幹技能者認定講習	10月25日(土) ～26日(日)	エル・おおさか 南ホール
◇ 日本電設工業協会 会員大会	11月 6 日(木)	リーガロイヤルホテル広島
◇ 会員企業見学会	11月 7 日(金)	(見学先未定)
◇ 職長教育	11月19日(水) ～20日(木)	大阪電業協会 会議室
◇ 賀詞交歓会 永年勤続者表彰式	2026年 1 月19日(月)	シェラトン都ホテル大阪



知っク! 情報

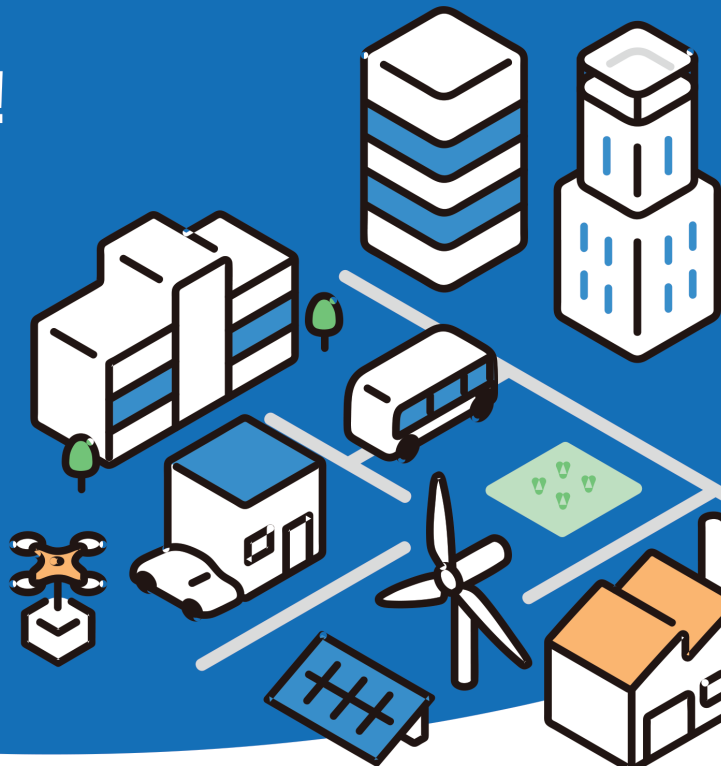
国や地方自治体が発信している情報を、
どれだけご存知ですか？



万博を契機としたものづくり中小企業の工場視察受入れコンシェルジュ

大阪府内の工場視察受入れ先を募集します！

大阪府内ものづくり中小企業の皆様、2025年の大阪・関西万博開催を契機に、自社の技術や製品の魅力を広く発信してみませんか。その一手として、大阪府内にある視察可能な工場や施設の情報を集約したポータルサイト「大阪街中(まちじゅう)ものづくりパビリオン」を開設しました。



工場視察の受入れが可能なものづくり中小企業の皆様、また、今まで工場視察を受け入れたことがない企業の皆様も、この機に工場視察の受入れを始めてみませんか！視察受入れ可能な企業の皆様は、専用の登録フォームからお申込みください。ご登録をお待ちしています！

▶専任のコンシェルジュが、個別にサポートするなど、的確にコーディネートします。

申込み要件

- ☒ 中小企業であり製造業を営んでいる(団体登録も可)
- ☒ 大阪府内に視察場所があること(本社が大阪府外でも可)
- ☒ 工場等視察の受入れが可能であること

※ 工場のほか、ショールーム等の登録も可能です。

お問合せ先

不明点やお困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

公益財団法人大阪産業局 MOBIO事業部 コンシェルジュ事業事務局
住所：〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-4-17
クリエイション・コア東大阪北館1階
専用電話：06-6753-8022 メールアドレス：factory@m-osaka.com
※本事業は、公益財団法人大阪産業局が大阪府より、事業受託し、実施するものです。

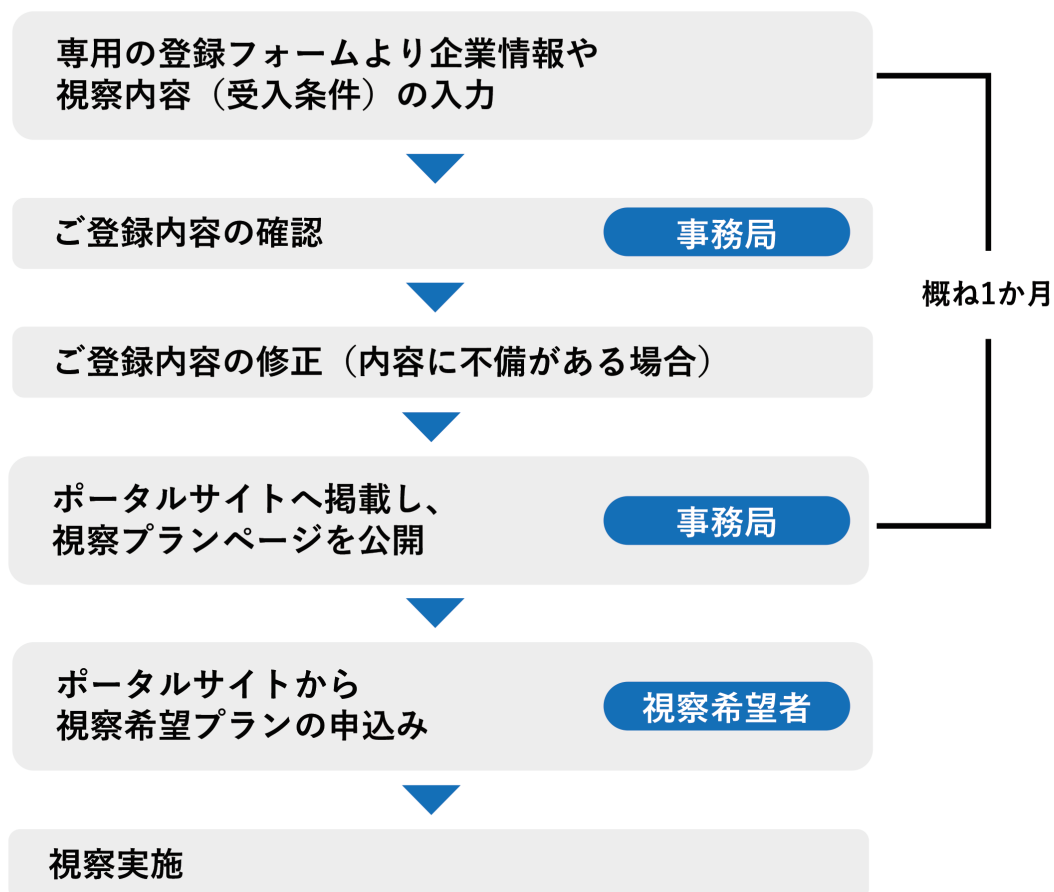
【詳細・登録はこちら】



<https://www.m-osaka.com/jp/whatsnew/detail/005306.html>



申込(登録)から視察実施までの流れ



登録から公開まで概ね1か月を予定

※本事業は、日本最大級の視察プラットフォーム
「Shisaly」（運営事業者：株式会社ONE TERASU）
内に、MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）
専用ページを開設し、当該ページより各視察先ページ
が閲覧できる仕組みを構築します。

※申込（登録）にあたっては、事業の詳細及び
要件等を表面のQRまたはホームページアドレス
から必ずご確認ください。





組織の未来に向けて!

大阪の事業者のみなさん、
もう登録してますか?

事業者募集中



組織の成長には
いきいき職場
がポイント!

「男女いきいき」制度で、誰もが働きやすい職場環境づくりに
取り組む事業者を応援します!

STEP 1 登録

「男女いきいき・元氣宣言」
事業者として登録



元氣宣言

- 登録マークの使用
(名刺、ホームページ、求人広告等への活用)
- 府のホームページ等を通じて事業者の取組を紹介
- 企業向けのセミナー等の情報をメールでお知らせ

STEP 2 認証

「男女いきいきプラス」
事業者として認証



男女いきいき PLUS+

- プラスマークの使用
- 「男女いきいき事業者表彰」への応募が可能に!

自社ならではの取組をPR!人材確保につながる!

STEP 3 表彰

「男女いきいき」事業者表彰



最優秀賞 大賞 優秀賞 特別賞

- 表彰エングラムの使用
- 「男女いきいき事業者表彰式」で表彰状及び副賞のトロフィーを贈呈
- 府のメールマガジン等を通じて事業者の取組を紹介
- 府のセミナー等に出講いただき、事例発表やロールモデルとしての発信
(企業向け、女性社員向け、学生向けなど)

知名度向上、社員のモチベーションアップに!

登録要件

- 大阪府内に事業所がある事業者(※事業者とは、企業、財団・社団法人などをさし、営利、非営利を問わない。)
- 大阪府内で2人以上の女性従業員(うち少なくとも1人は正社員)を雇用している事業者(※ただし、大阪府内に本社のある中小企業等については、経営者や役員に女性がいる場合、女性従業員の数に関わらず対象となる。)
- 男女がいきいきと働くことができる取組を行っている事業者

「男女いきいき」各種制度に関する問合せ先

登録は簡単! まずはお電話ください

☎06-6210-9321

大阪府 男女いきいき

検索

大阪府 府民文化部 男女参画・府民協働課
男女共同参画グループ

TEL: 06-6210-9321 FAX: 06-6210-9322
メール: danjo-fumin@sbok.pref.osaka.lg.jp



大阪府



OSAKA しごとフィールド
中小企業人材支援センター



ご利用無料

スマホでも受診可能

求人への応募を
増やす

自社に合った
人材を見つける

早期離職を
防止する

人材採用・定着の ための 3つのツール

- ☑採用力診断ツール
- ☑選考支援ツール
- ☑定着支援ツール

利用企業数 **3,000社突破!**

成功実感企業は利用している! 自社の特性

応募者を深く理解でき、
自社にマッチする人を探すのに役立った。
(T社・製造業)

指摘された弱みに取り組むことで、
採用に繋がったと思う。
(N社・建設業)

採用選考や人員配置の
判断材料になりました。
(S社・建設業)

力を入れるべきところに
気付くことができました。
(N社・技術サービス業)

スマホ・PCから簡単受診!



しごとフィールド 診断ツール

<https://3kobuta.com/mikata/>



ご利用は
こちら
から

まる
分
か
り

お問合せ

OSAKA しごとフィールド 中小企業人材支援センター TEL.06-6910-3765



人材確保にお悩みの
採用担当者様におススメ!

しごと体験・見学会

参加企業募集!

参加費
無料!

“OSAKAしごとフィールド”では、自社の魅力・雰囲気、求職者にダイレクトに伝えられるしごと体験会・見学会を、年間を通じて実施しています。仕事への理解を深めてもらえるだけでなく、求職者の人物像や自社との相性も見極めやすいので、ミスマッチが防げます。人材確保手段の1つとして、ぜひ、ご検討ください。

しごと体験や見学の受入れ方法もサポートいたします。まずはお問合せください。
お申込みいただくと、実施時期などについて、調整をさせていただきます。

参加条件

大阪府内に本社または事業所があり、かつその本社または事業所で人材の募集をしている企業のうち以下のすべての要件を満たすこと。

1. 求人募集があること
2. 求職者向けの企業情報を掲載するWEBサイト等に必要な情報提供にご協力いただけること
3. 大阪府施策へ協力いただけること
4. 雇用・労働に関する法令等を遵守していること

お申込み

参加を希望される企業様は、以下の電話番号より、お申込みください。
電話番号:06-6910-3765

◆ お問合せ ◆

OSAKAしごとフィールド 中小企業人材支援センター

TEL:06-6910-3765 FAX:06-4794-7337 [営業時間: 平日 9:30~18:30
(17:30受付終了)]

URL ▶▶ <https://business.shigotofield.jp/>

会員諸変更届

(西暦) 年 月 日

一般社団法人 大阪電業協会 御中

会員名

1. 会員名 2. 代表者 3. 協会連絡担当者 4. 住所 5. 電話番号
6. FAX番号 7. 協会窓口 E-mailアドレス (担当者名も) が

下記の通り変更になりましたのでお届けします。(変更箇所を○で囲んでください。)

旧	
新	
変更年月日	
備考	

※代表者・連絡担当者の役職もお書きください。
※代表者・連絡担当者にふりがなをつけてください。

(一社)大阪電業協会 TEL 06-6363-4077
FAX 06-6363-4079

※この用紙をコピーしてご使用ください。

キ
リ
ト
リ
線

ようやく春が近づいて、やわらかな日差しが感じられる季節になりました。

2025年が始まり、阪神・淡路大震災発生から30年という節目を迎えました。当時、地震予知することは不可能でしたが、最近のデジタル技術、IoT、AIの急速な発達により、地震予知の可能性が開けてきました。

1970年、日本で初めての万国博覧会が「人類の進歩と調和」をテーマに大阪で開催されました。55年の時が経ち、まもなく4月13日から、大阪・関西万博が「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催されます。

会報春季号では、会員の皆様が興味・関心をお持ちのテーマを取り上げ、写真や画像、図などを用いて分かりやすく、見やすく構成するよう心がけました。

会報の表紙にもなっています、第52回電気工事士技能競技大会が10月17日に開催され、一般の部25名（20社）、高校生の部14名（7校）の選手が出場されました。高校生選手は、放課後や夏休みを利用して技能習得に励まれました。

競技ボード面には、技能習得された施工が整然と仕上がっており、年々施工品質の向上が伺えます。

働き方改革の推進について、昨年4月から、建設業界にも時間外労働の上限規制が適用されています。退職者の防止、残業時間の削減、労働力不足における外国籍社員の採用など、会員企業様から取組み情報をいただいております。ご参考にしていただければ幸いです。

本号の発行に際して、多くの投稿をいただくとともに、お忙しい中取材に協力いただいた皆様には、心より感謝申し上げます。

これからも、より多くの皆様に「全てのページを見ていただける」会報を作りあげていきますので、引き続きご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

（熊迫 記）



あなたの特技を 会報に掲載して みませんか？

自薦、他薦、どちらでもOKです。
協会事務局電話：06-6363-4077
メール：webmaster@osdenkyo.or.jp
まで、ご連絡ください。
内容を確認後、事前連絡の上、
当方より取材に伺います。

会員企業限定

- ◆漫画やイラストが得意な方
- ◆絵画や書道が得意な方
- ◆コラム（文章）を書くのが得意な方
- ◆収集家の方（趣味で何かを集めている方）
- ◆日曜大工（DIY）が得意な方
- ◆ペットをたくさん飼っている方
- ◆業務内外を問わず、資格をたくさん持っている方

編集委員（広報委員会）

担当副会長	横井正温	専門委員	内橋史和
常任理事	早坂稔	//	田中晋策
広報委員長	一瓢秀次	//	丸谷良美
理事	井下智仁	//	田中健太郎
//	植谷信之	//	熊迫仁士
//	林拓司	//	小林健一
//	山中幸一	//	奥村武央
理事代行		//	平尾彰宏
		//	永守将輝

魅力ある電設業界の 未来のために



一般社団法人
大阪電業協会

季刊会報

春季号(178)

発行日 2025年3月31日

発行者 広報委員会

発行所 一般社団法人 大阪電業協会

大阪市北区野崎町9番8号

永楽ニッセイビル5F

TEL.(06) 6363-4077

FAX.(06) 6363-4079

Eメール webmaster@osdenkyo.or.jp

ホームページ <https://www.osdenkyo.or.jp>



印刷所 株式会社三友社

大阪市北区東天満2丁目7-19

TEL.(06) 6881-1795